

恵那市総合計画

後期地域計画

目次

・ <u>大井地域自治区地域協議会</u>	1
・ <u>長島地域自治区地域協議会</u>	7
・ <u>東野地域自治区地域協議会</u>	11
・ <u>三郷地域自治区地域協議会</u>	17
・ <u>武並地域自治区地域協議会</u>	25
・ <u>笠置地域自治区地域協議会</u>	31
・ <u>中野方地域自治区地域協議会</u>	39
・ <u>飯地地域自治区地域協議会</u>	45
・ <u>岩村地域自治区地域協議会</u>	53
・ <u>山岡地域自治区地域協議会</u>	57
・ <u>明智地域自治区地域協議会</u>	61
・ <u>串原地域自治区地域協議会</u>	71
・ <u>上矢作地域自治区地域協議会</u>	75

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	大井地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像

地域像
<p>近年、社会構造の変化に伴い、多様化・高度化する住民のニーズに十分応えられるサービスを、行政のみに頼ることは困難な時代となっています。</p> <p>これからは、行政の果たすべき役割と、地域住民自らの役割を明確にし、協働の名の下に地域住民が連帯感を持ち、自分たちの街は自分たちで守り、育み、地域のふれあいを大切にしながら、子育て支援の充実、若者が働ける場所の確保、高齢者が生き生きと暮らせるなど、活気に満ちた住みよいまちづくりが必要です。</p> <p>大井町には、中山道を中心とした歴史文化、大井宿に培われてきた「もてなしの心・癒しの心」、豊かな自然があります。この素晴らしい地域資源を舞台に、地域住民一人一人が主人公となり、語り合い、学び合い、支え合う中で、地域の特性を活かした歴史と文化が育む交流と賑わいのある「個性豊かな大井町のまちづくり」を目指します。</p>

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none">・笑顔であいさつのできる元気なまち・美しい環境を大切にして未来の子どもたちにつなぐまち・中山道でつなぐ名勝旧跡ロマンのまち

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
地域像を実現するための課題 <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持を求める住民の増加 ・高齢者の見守り活動の推進 ・イベント、スポーツなどで住民の連帯感を再構築したい 	
課題を解決するための推進方針 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツイベントなどで住民の連帯感の形成。 ・安全で豊かな居場所を高齢者と子どもたちに提供できるまちづくり。 	
地域による取り組み	<input type="checkbox"/> 自治会毎で、向こう三軒両隣による高齢者見守り活動の実施。 <input type="checkbox"/> 学校、家庭、地域の連携を密にした子どもたちの見守り活動の推進。 <input type="checkbox"/> 地域住民が積極的に参加できる魅力的な、スポーツ大会などの開催。 <input type="checkbox"/> 高齢者と子どもたちとの交流の場を設ける。
協働での取り組み	<input type="checkbox"/> 恵那峡マレットゴルフ場の集客力向上と利用促進方法の検討。 <input type="checkbox"/> 学校の空き教室等を利用した学童保育事業の設置検討。 <input type="checkbox"/> 高齢化社会の対応として、健康づくり教室の開催。 <input type="checkbox"/> 恵那峡、中山道をポイントとした、健康づくりウォーキングコースの整備。
行政での取り組み	<input type="checkbox"/> 子どもたちが安心して遊べる公園の維持管理 <input type="checkbox"/> 幼稚園の延長保育の拡充 <input type="checkbox"/> 恵那峡マレットゴルフ場の施設維持

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
地域像を実現するための課題 <ul style="list-style-type: none"> ・夜、暗い道が多く、防犯上良くない。 ・河川が汚く、荒れている。 ・防災訓練が形だけになっている。 	
課題を解決するための推進方針 <ul style="list-style-type: none"> ・川の中で遊べる環境づくり ・子どもたちが安心、安全に登下校できる地域づくり 	
地域による取り組み	<input type="checkbox"/> 学校区ごとに青色回転灯装備防犯パトロール車の運行実施。 <input type="checkbox"/> 防災訓練の充実、自主防災組織の育成強化。 <input type="checkbox"/> 防犯パトロール隊校区拠点民間交番の開設 <input type="checkbox"/> 阿木川、濁川環境保全 <ul style="list-style-type: none"> ・水辺の環境整備、河川美化活動の実施、ゴミ拾い、草刈ボランティア活動の展開。 <input type="checkbox"/> 恵那峡沿線の車からのポイ捨てゴミの禁止啓発及び撤去活動。 <input type="checkbox"/> 安心して夜通行できる防犯灯の設置箇所調査。
協働での取り組み	<input type="checkbox"/> 多目的防災広場に防災倉庫の設置。 <input type="checkbox"/> 多目的防災広場を子どもたち目線で遊べる工夫。

行政での取り組み	<input type="checkbox"/> 下水道整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・阿木川から恵那峡線「第7期事業認可区域内の野尻・野畑循環線」へかけての未整備地区の実施 <input type="checkbox"/> 県道恵那峡線より阿木川までの地区及び野越、長丘地区より阿木川までの雨水害の基幹排水路計画 <input type="checkbox"/> 阿木川河川環境整備事業、横町川改修及び濁川改修
----------	---

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
地域像を実現するための課題	
<input type="checkbox"/> 駅前、中山道を中心した景観形成が必要。 <ul style="list-style-type: none"> ・未整備道路の改良。 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・中山道をおもてなしの場所とし交流人口の増大を図る。 	
地域取り組み	<input type="checkbox"/> 中山道沿線・恵那峡地区景観整備。 <ul style="list-style-type: none"> ・各家、各商店、公共施設などに統一感のある花飾りをする。街中に花いっぱい運動の実施。 ・東西銀座通りの各店先、各戸に中山道をイメージした、手作りのれんにより中心街の活性化を目指す。
取組みでの	<input type="checkbox"/> 中山道沿線、恵那峡地区景観形成の推進。 <ul style="list-style-type: none"> ・サイン、看板等の統一をまちづくり実行組織と検討。 <input type="checkbox"/> 福祉タクシーの充実。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者（高齢者、子ども）の新たな交通手段としてタクシー三社との連携を図り具現化する。
行政での取り組み	<input type="checkbox"/> JR 恵那駅北側の土地区画整理事業等による整備を調査検討 <ul style="list-style-type: none"> ・駅南側と一体となる中心市街地の形成を図る <input type="checkbox"/> 道路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・神ノ木橋改良と阿木川東地区の基幹道路の整備 野畑野尻線、野尻2号線、野尻・土々ヶ根線、<u>大井町139号線</u>、雀子ヶ根鏡山線、<u>大井町305号線</u>、<u>御所の前牧田線</u> <input type="checkbox"/> 都市基幹道路 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路 一色神の木線の実施に向けた調査 <input type="checkbox"/> 明知鉄道の学頭、舟山地区に新駅を設置調査

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	
地域像を実現するための課題	
<input type="checkbox"/> 駅前、東西銀座通りの衰退化 <input type="checkbox"/> 恵那峡の活性化。 <input type="checkbox"/> 中山道をもっとPRし、土産物・名物などを売り出してほしい。	
課題を解決するための推進方針	
<input type="checkbox"/> 中山道ブランドを活かした地域資源の再発見。 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街活性化にむけたまちづくり。 	

地域 組 み よ る 取	<input type="checkbox"/> 名店、名品取扱店などを中心とした観光情報誌の作成。 <input type="checkbox"/> 恵那峡、大井ダム周辺の桜並木、藤の花等のボランティアによる再生活動。 <input type="checkbox"/> 郊外型大型店の集客を駅前商店街に誘致するため、しぶろく市の開催など住民と商店街組合のイベント企画を実施。 <input type="checkbox"/> 大井ダム軽便鉄道軌道跡地を利用した、濁川付近のハイキングコース整備と案内ボランティア活動の実施。
取 組 み の 協 働	<input type="checkbox"/> ひしや資料館、中山道広重美術館、商店街、地域住民がタイアップした観光ルートづくり。 <input type="checkbox"/> 恵那峡及び大井ダム周辺の新たな観光ルートパンフレットづくりへの取り組み <input type="checkbox"/> 商店街の活性化の推進。 <input type="checkbox"/> 中山道ブランド品の開発。
取 組 み の 行 政	<input type="checkbox"/> 空き店舗を活用する公募事業を商店街組合と連携して推進 <input type="checkbox"/> 恵那峡及び周辺観光資源の再生

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）

地域像を実現するための課題

- ・中山道の歴史文化の承継。
- ・あいさつの出来ない子どもたちが多い。

課題を解決するための推進方針

- ・中山道を中心とした歴史、文化伝承のまちづくり
- ・家庭、地域の大人たちが見本となってあいさつ運動の展開。

取 組 み の 地 域	<input type="checkbox"/> 中山道ボランティアガイド継続のための新たなボランティアガイドの育成。 <input type="checkbox"/> 高齢者を先生に昔ながらの遊び、伝統料理などを体験できる三世代間交流会の開催。 <input type="checkbox"/> 総合型地域スポーツクラブの加入の促進と住民参加の推進。 <input type="checkbox"/> 誰もがあいさつできる運動の実施。
取 組 み の 協 働	<input type="checkbox"/> 中山道沿いの歴史的建造物の保存、復元、イベント開催、PR。 <input type="checkbox"/> 中山道大井宿に残る枅形道を、新たな名所旧跡として活用する。 <input type="checkbox"/> 中山道広重美術館の地域住民の施設利用促進事業の展開。 <input type="checkbox"/> 将来を担う子どもたちに、歴史文化、自然などの教育活動を地域住民が講師となって実施する。
取 組 み の 行 政	<input type="checkbox"/> ひしや資料館、本陣と並ぶ明治天皇行在所、旧家などの建造物を登録有形文化財建造物として復元と枅形道の整備や文化資源の掘り起こしを行い、中山道の景観も含めた歴史文化の保全と活用を図る <input type="checkbox"/> 中山道広重美術館の芸術全般に子ども、学生の利用増や地域住民が親しみやすい企画展の開催。

6. 健全で心の通った協働のまち（住民参加）

地域像を実現するための課題

- ・自治会内の連携が取れない。
- ・地域の希薄化。
- ・気軽に訪れることの出来るコミュニティー施設がない。

課題を解決するための推進方針

- ・住民同士助け合いができる地域づくり
- ・まちづくり活動に積極的に参加できる環境づくり

<p>地域による取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> □地域まちづくりの自主財源確保の検討。 □自治会を中心した、向こう三軒両隣の挨拶、コミュニケーションづくり。 □まちづくり活動を継続するためのリーダー、後継者育成。 □地域広報誌「まちづくりかわらばん」やホームページによる広報活動。 □まちづくりを行う地域住民のための学習会や研修活動の実施。 □まちづくりのための町民会議の実施。 □中学生からのまちづくりボランティア活動の推進。
<p>取組みでの協働</p>	<ul style="list-style-type: none"> □誰もが気軽に訪れることの出来る拠点施設の検討。 □住民のまちづくりに対する行政の補完的役割の推進。
<p>取組みでの行政</p>	<ul style="list-style-type: none"> □既存施設等を利用した大井町・長島町地区の合同まちづくり拠点の検討。 □住民への情報開示、住民主体のまちづくりに対する行政のバックアップ □地域づくりに対する事業補助の継続を図る。

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	長島地域自治区
------	---------

● 目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
<p>長島町は住民の暮らしを視点に、健康と福祉を充実させ、子供から高齢者まで安心していきいき生活ができ、商工業、農業などの産業が盛んな「住んでよし、働いてよし」の豊かなまちを目指します。</p> <p>中山道や西行遺跡、正家廃寺跡に代表される多くの歴史遺跡を保存、活用し、豊富な自然、歴史環境の中で文化を育み、豊かな人生を送れるまちを目指します。</p>

● 目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
健康と福祉が充実し、歴史・文化を育む豊かなまち 長島

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

● 取り組みのテーマ：環境	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの不法投棄が後を絶たない。 ・身近な河川に少しでも興味を持って欲しい。 ・河川水質の更なる向上
課題を解決する推進方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲンジボタルの幼虫の放流をきっかけに、河川美化の向上及び河川に少しでも興味をもってもらえるようにする。 ・事業を時期的な地域振興に結びつける。
地域での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 蛍の幼虫育成及びカワニナの育成 ◆ 「ぎふふるさとの水辺」の認定継続 ◆ 不法投棄防止活動、道路清掃及びその啓発活動の実施 ◆ 河川等の水質調査 ◆ 定期的なゴミ拾いや草刈作業をして、芝桜を植える ◆ 減農薬の推進 ◆ 水質に配慮した洗剤使用の推進
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 不法投棄防止活動やゴミ拾いの際の手続きの簡略化の検討。 ◆ 水質調査道具の提供 ◆ 合併浄化槽の更なる普及

● 取り組みのテーマ : 健康	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 健康維持を求める住民ニーズの増加 地域への愛着を深めるための町内の魅力の再発見 訪れた人が住んでみたいと思う長島にしたい
課題を解決する推進方針	<ul style="list-style-type: none"> 町民が健康を意識していただくきっかけの一つとしてウォーキング大会を開催した。そのコースを繋げてより親しみを持っていただくようにする。また、中山道という歴史的資源を活用し、他町と連携するコース作りを行う。 健康を意識するためのウォーキングを正しい知識で広める指導者を育成する。 ウォーキングを普及するような大会を企画し、ウォーキング愛好者が増加するような取り組みを行う。
地域での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ウォーキングコースづくり ◆ウォーキングが普及できるような指導者の育成 ◆ウォーキングを普及させるPR ◆特定検診の受診啓発
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民課と連携し、健康についてよりニーズに合った形の講演会を企画する ◆健康祭のブース貸し出しをしてもらう ◆健康推進課と連携し、特定検診等の説明及び普及を行う
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域巡回検診の検討・実施。

● 取り組みのテーマ : 安全推進	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 市街地、商業地域、住宅地域及び農山村地域の安全確保 災害時の自主防災力の向上
課題を解決する推進方針	<ul style="list-style-type: none"> 個々で活動している防犯パトロール組織を連携させ、より効果的な防犯活動にする。 自主防災の一環として、いらなくなったロッカーなどを引き取り、地域の防災備蓄倉庫にする。 アマチュア無線の有資格者を連携させ、災害時の情報伝達組織を作る。 減災対策の一環として、家具転倒防止対策や、火災報知器の設置を行う。 消防団の魅力向上と小学生の防災意識向上のための地域防災スクールモデル事業を取り入れ、地域防災力向上及び将来の消防団員確保を行う。
地域での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全、安心パトロールの継続 ◆地域防災スクールモデル事業の継続 ◆防災倉庫の中身の充実 ◆防災時の無線連絡組織の確立 ◆「災害時安全確認家族名簿作成事業」の実施（福祉からの再掲）

協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆パトロールする際の情報提供 ◆処分する予定のロッカーなどの再利用。 ◆無線アンテナの設置許可（まちづくり委員会事務所） ◆家具転倒防止資材の提供 ◆活動に対しての防災対策課及び消防本部の協力
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆西中学校通学路の拡幅 （永田地区県道66号線から恵那峡カントリークラブへの道路） ◆恵那インターチェンジ周辺の整備促進 （混雑解消のための片側2車線化）

● 取り組みのテーマ：福祉	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化などによる近隣住民の交流の希薄化 ・子育て中の親の孤立感や不安 ・福祉委員の役割の明確化
課題を解決する推進方針	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会などを行い、それをきっかけとして地域の交流及び結いをもう一度取り戻す取り組みを行う。 ・独居高齢者や障がい者などを把握できる福祉マップを作成し、「世話焼きさん」などを地区で作り、見守りなどを行える地域を作る。また災害時などの要援護者の把握などにも活用する。 ・活用の少ない「地域の集会施設」を活用し、子育て中の親などが誰でも気軽に寄っておしゃべりなどができる拠点にする。
地域での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆「災害時安全確認家族名簿作成事業」の実施 ◆福祉委員の役割の明確化 ◆子育て中のママさんが地域デビューできる事業
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆一時保育サービスの充実 ◆市営バスの利便性の向上

● 取り組みのテーマ：地域振興	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町をPRできるような事業があるとよい ・眠っている地域資源の再発見
課題を解決する推進方針	<ul style="list-style-type: none"> ・眠っている地域資源を活用し、町民の愛着が湧く長島にする。

<p>地域での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物等の直販所の検討 ◆地産地消の取り組みの検討 ◆正家廃寺の整備保存活動 ◆西行ゆかりの地の整備保存活動
<p>協働での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆各担当課との連携
<p>行政での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆正家廃寺歴史公園整備 (国指定の史跡の活用) ◆正家土地整備計画の推進 ◆既存施設を利用した大井町・長島町の合同まちづくり拠点の検討

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	東野地域自治区
------	---------

● 目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）：前期計画を継承

地 域 像
過去から受け継がれた美林、そこから育まれる清水—この恵まれた自然環境の中で各世代が“ふれあい、助け合い”人と物を大切にする地域を目指す

● 目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ：前期計画を継承

キャッチフレーズ
自然豊かな世代の調和した元気な東野

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち：(健康・福祉)	
	地域像を実現するための課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化が進んでいる ・ 学校や地域の行事で子どもを見てもらう人がいない ・ 自分で生活できなくなったとき、車の運転ができなくなったときが心配 ・ 子どもが都会へ行って帰ってこないなど若い世代がいない ・ 出産時の受け入れ先の病院がない
	課題を解決するための推進方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化対策：地域で子育て支援をする体制づくり ・ 健康づくり ・ 高齢者や障害のある方、子どもたちにやさしいまち
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や地域ボランティアなどによる子育て支援（高齢者と子どもとのふれあいの場をつくる） ・ 救命技術の習得（AEDの使い方講習などの開催や参加） ・ 高齢者ふれあいサロンの継続及び身近で集まれる場所の確保やサロンへの交通手段の研究 ・ 地域住民の健康管理
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティママの子育てサポート、主任児童委員のサポート、子と親のつどいの場の運営など ・ 学童保育、又は放課後児童広場の開設（親の参加する会議の場を設定する） ・ 健康体操や料理教室など地域サークルへの活動支援 ・ 地域のサロン活動などへの援助 ・ 福祉バスの運行（老人会などで需要調査）

行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・各種サービスや制度の充実及び産婦人科、小児科等の充実 ・東野幼稚園に保育園的な要素を取り入れ、幼保一体化を進める(未満児を含む) ・健康づくりの促進支援、相談活動の充実 ・地域医療環境の充実(必要なときに必要な医療が受けられる環境整備) ・生活支援・介護等高齢者福祉の充実(身近なところで気軽に利用できる施設など)
-------------	--

2. 豊かな自然と調和した安全なまち：(生活環境)

<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害が起こったときが心配 ・熊や猪が出没し子どもや農作物などが心配 ・農地や山林の荒廃が進むこと ・不法投棄する人がいる ・交通安全や日常的な防犯体制が必要 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害に強いまちづくり ・自然豊かな環境の保全と活用 ・安全安心なまちづくり ・環境美化の推進 	
地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭で災害時の対応に備える ・万が一の時に備え隣近所で声を掛け合い助け合えるようにする(要援護者の救助など) ・河川の草刈など環境保全 ・地域安全パトロール隊による危険箇所や廃屋などの見守り ・日ごろから近隣で声を掛け合い、犯罪のおこりにくい地域にする ・地域美化運動の継続 ・地域全体で不法投棄の監視、通報
協働での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の育成保全と自然災害防止のため東野の樹林を守る ・自主防災組織の育成及び活動支援 ・東野地域全体を「ホトブ」と考え、ホタルや水棲動物が生息するまちづくり ・地域ぐるみの声かけ運動を推進 ・地域安全パトロール隊と関係機関との連携による防犯・防災への取り組み ・日曜サイクル広場への参加などサイクルを推進しごみの減量化を図る
行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・阿木川の河床整備による災害防止の促進 ・飯沼川の護岸工事と堤防道路の舗装及び砂防堰堤の管理 ・定連寺川のホタル生息場所の整備と公文橋上流堤防道路舗装の促進 ・自主防災組織支援と防犯意識の高揚(訪問販売者や不審者への不安など身近な地域で相談できる場の設置) ・不法投棄の恐れのある場所への看板設置

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち：(都市・交流基盤)	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の交通量が増えたが道路が狭く歩道がない ・公共交通機関が少なく特に高齢者の交通手段がない ・耕作放棄地などの増加による景観の悪化 ・人口減少による自治会等地域のコミュニティ活動が難しくなった 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路体系の強化（東西・南北を走る幹線道路の整備） ・計画的な土地利用 ・公共交通の充実・強化 ・定住促進 	
<p>地域による取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道沿い地主は樹木の枝などが通行の邪魔にならないように適切に管理 ・通行の邪魔になるような場所では駐車しないなど交通ルールの遵守 ・農地の保全及び遊休地の有効利用
<p>協働での取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活道路の維持管理作業（みんなの道愛護事業の活用）の推進 ・道路の安全施設（横断歩道など）の設置や利用しやすい道についての協議や提言 ・農地の保全（耕作放棄地対策）など ・明知鉄道を利用した観光の推進 ・空家の活用対策（U・Iターン希望者への情報提供など） ・低料金優良住宅の誘致（名古屋圏への通勤者の誘致）
<p>行政での取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市道袖畑笠作線及清水山の寺線、清水白坂線改良 ・県道阿木大井線改良促進と歩道の整備促進 ・信号機の設置促進（白坂地内開墾記念碑北交差点） ・下水道マンホール周囲の段差点検と舗装補修 ・地籍調査事業の推進 ・明知鉄道の利便性向上（名古屋方面への通勤、小野川駅の新設促進など） ・地域バスなど「住民の足」の確保 ・公営住宅などの建設

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち：(産業振興)	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地や山林の管理ができなくなっている ・収入が少なく生活がしていけるか不安 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業の振興 	
<p>地域による取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業特産物の栽培と販売方法の開拓 ・現金収入になるように近くで農産物が販売できる体制づくり ・みのじのみり祭りの「ふるさと祭り」に参加（東野の米や野菜をPR）

協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の放置山林の間伐等の整備支援（各種助成など支援政策の紹介などにより、手入を促進する） ・行政と地域の協働により営農組合を組織するため、先進地の視察研修を行う ・農産物直売所の運営方法の検討 ・東野の山林を利用した子ども達の体験学習
行政での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業の担い手の育成と営農体制づくり ・山林所有者への活動支援

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち：(教育・文化)

地域像を実現するための課題

- ・地域の伝統行事や今までどおりの地域での付き合いの継続
- ・少子化で団体スポーツができない
- ・地域で高齢者が交流できる場所の確保
- ・昔ながらの地域付き合いができなくなってきた
- ・東野の伝統文化の継承や史跡の調査保存

課題を解決するための推進方針

- ・生涯学習の推進
- ・青少年の健全育成
- ・スポーツ活動の振興
- ・文化財の保護・活用

地域による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・東野まちづくり委員会だよりの発行（年6回） ・古代遺物、発掘品の調査整理、地誌の編纂と発行及び古代の歴史研究 ・東野歌舞伎の振興（大道具の作成、後継者の育成） ・地域の先人と業績の発掘（シラミ栽培についての記録の作成と碑の建立） ・お祭り、夏祭り、ふれあい運動会、文化祭、歌舞伎への参加 ・安全パトロール、子どもの体験活動への住民の協力 ・「ひがしの放課後こども教室」（仮称）（育成看板の作成、読み聞かせ活動、東野の伝統、伝説などの「紙芝居」の作成と実践） ・地域スポーツへ積極的に参加 ・住民の心身の健康増進と地域交流（マレットゴルフ場の整備…受付事務所休憩室、トイレ） ・東野マップを作成し、文化財を掘り起こして、地域の観光を促進する（案内スポット標柱の整備、案内人の養成）
協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館だよりの発行（年6回） ・青少年健全育成事業の推進 ・東野体育協会や生涯学習関係愛好会などへの支援

行政 組 み の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東野公民館のバリアフリー化の検討、サークルの育成のための環境整備 ・ 地域の先人と業績の発掘
-----------------------------	---

6. 健全で心の通った協働のまち：(住民参加)	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 担う人たちの高齢化や若者の減少 ・ 地域活動の活性化 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 協働のまちづくりの啓発 ・ 地域コミュニティ活動の充実 	
地 域 に よ る 取 組 み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加しやすい会議(会議を広く楽しくし、地域住民の声を具体化できるような機会を作る…若者の意見を聞くなど) ・ 地域コミュニティ活動の推進(お互い様の精神で助け合いのまちづくり) ・ 地域組織や団体の見直しや再編 ・ 行事の見直し(行事、役割、運営方法など)
取 組 み の 協 働	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の活動団体が連携して活性化を進める(色々な活動団体をつなぐ)
行 政 組 み の 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加しやすい環境づくり ・ 住民参加のまちづくりの体制作りを支援 ・ 地域コミュニティの活動拠点として、公民館、学校などが気軽に利用できるようにする ・ コミュニティ組織の活動支援

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 取り組みのテーマ：定住促進と空き家・地域の活性化 (1)	
地域像を実現するための課題	
○ 三郷町の人口は、平成17年の2,634人から平成27年には2,400人(△234人)と推計され、人口減少に歯止めがかからない状態になっている。そのような課題の中で、魅力的な定住環境を確保し、三郷町に住み続ける人を増やす	
課題を解決するための推進方針	
○ 若者たちがふるさとへ帰りたいと思い、生活できる環境づくりの提供	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 耕作放棄地等の調査及び土地提供 ※ 土地の計画的な利用と有効な活用 ※ 空き家・貸間情報の提供 ※ 入居者との交流(田・畑仕事の指導) ※ 農業振興地域解除に向けての関係書類の申請
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ メディアを通しての空き家情報の開示と発信
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ アパート・集合住宅の建設 ※ 空き家やリフォームの助成や家賃の補助 ※ メディアを通しての空き家情報の開示と発信

1. 取り組みのテーマ：郷土の誇りの磨き上げと良さの再発見 (2)	
地域像を実現するための課題	
○ 三郷町の魅力を再発見する場づくりと魅力あるまちづくり	
課題を解決するための推進方針	
○ 立地としては良いところである。もっとPRを行っていく必要がある	
○ 新たな店作りや開発	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ コンビニ・ガソリンスタンド等の土地及び情報を提供し要望活動 ※ あいさつ・声かけの出来る町づくりや子供達を見守る安心安全な町づくり ※ 時間を決めた店づくりやコンビニ・セルフスタンドの開発 ※ 既存店舗の確保
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ イベントへの参加
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 都市部との交流の設営 ※ 市の融資制度の活用

1. 取り組みのテーマ：いつまでも元気で健康な人づくり (3)	
地域像を実現するための課題	
○ 高齢者の生活支援・生きがい活動	
課題を解決するための推進方針	
○ 高齢者が一人でも安心して暮らせる町づくり	
○ 地場農産物を活用した生きがい活動	
○ 三郷診療所と連携した健康づくり	
地域 取 組 み に よ る	<ul style="list-style-type: none"> ※ サロンの充実 ※ 高齢者の仲間づくり ※ 観光や交流要素の含んだ参加型の販売所づくり ※ 地域での健康づくり

1. 取り組みのテーマ：子育て支援サービスの強化 (4)	
地域像を実現するための課題	
○ 保育園・学童保育・病児保育の充実	
○ 保育所の地域のあり方	
○ 消防活動のあり方	
○ 産婦人科の設置への要望	
課題を解決するための推進方針	
○ 地域ぐるみで助け合い、遅くまで預ける事が出来る環境づくり	
○ 親の仕事の都合で保育園を選ぶ人達がいる現状から、町外への園児の流出を防ぐ	
○ 消防団活動（操法・査閲等）の時間制限もしくは規制について考えていく (活動中は母子家庭になる。競技のための消防団になっている)	
○ 出産や育児に対して、安心感が育つ町にするため、恵那病院に産婦人科を設置する	
地域 取 組 み に よ る	<ul style="list-style-type: none"> ※ 学童保育の場所の確保及び提供 ※ 学童保育に関するアンケート ※ 福祉バスに関する協議会の設立・車両の確保・ボランティアの確保 ※ 町民・消防団の意識改革 ※ 地域で要望書の提出 ※ 保育園の一町一園化の協議 ※ 地域での子育て支援体制づくり
取 組 み 協 働 で の	<ul style="list-style-type: none"> ※ 市と地元との情報交換 ※ 通園対策の検討
取 組 み 行 政 で の	<ul style="list-style-type: none"> ※ 延長保育・未満児保育・病後児保育・学童保育の充実 ※ 保育園の整備 ※ 市営バスの利便性の向上 ※ 消防団活動の見直しの検討

1. 取り組みのテーマ：安定した雇用の確保 (5)	
地域像を実現するための課題	
○ 雇用の場を提供できるシステムづくり	
課題を解決するための推進方針	
○ 県外への若者達の流出を防止する。	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 寿老滝の水を使った特産品の開発 ※ 地域米を使ったブランドづくり ※ 農業の担い手づくり
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 地元企業に対する支援 ※ 進路学習時に地元企業の情報提供 ※ 安定した雇用の確保。

1. 取り組みのテーマ：健康寿命延伸支援 (6)	
地域像を実現するための課題	
○ いつまでも元気で健康な町民を作る	
課題を解決するための推進方針	
○ 健康相談やスポーツに親しむことが出来る環境づくり	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ マレットゴルフ場の設置 ※ ウォーキングマップの作成
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 保健師の町内巡視

1. 取り組みのテーマ：地域安全対策の推進 (7)	
地域像を実現するための課題	
○ 緊急時に迅速な対応が出来る組織づくり	
課題を解決するための推進方針	
○ 町内に防災を担う地域防災隊（仮称）の設置	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 消防団OB等を中心とした組織づくり

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 取り組みのテーマ：健康福祉・生活環境	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 安心と生きがいのある高齢者福祉の充実 ○ 地域医療及び救急体制の充実 ○ 豊かな自然環境の保全と活用 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者の生きがいづくりと社会参加の推進 ○ 高齢者の自立生活支援と地域で支える仕組みの構築及び充実 ○ まち並み景観の保全と環境美化の推進 ○ 環境衛生対策の充実 ○ 地球温暖化対策の取り組み 	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 老人クラブ・サークル・サロン等の充実 ※ サロン活性化を図るための意見調査 ※ 高齢者の交流会を定期的に行い会話や運動する機会の促進 ※ ウォーキングコースの検討 ※ 地域ぐるみで高齢者の一人暮らしや高齢者世帯の支援 ※ 健康維持及び増進に向けた軽スポーツ等の推進 ※ 地域のイベントに合わせてバザーを開催する
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 地域福祉協力委員を組織しサロン等の充実に向けた検討と実施 ※ ヘルパー資格者の活用及び支援 ※ 介護や福祉に関する情報交換の場を提供する ※ 福祉マップの作成 ※ 三郷診療所の継続及び充実 ※ 地域の足としてのコミュニティーバスの検討と実施 ※ 自然環境を守るための各団体の充実及び支援 ※ 合併浄化槽の推進と補助支援 ※ 不法投棄見守り体制の推進 ※ 太陽光パネルや木質バイオマスを使った新エネルギー等の普及 ※ 地産地消の推進
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ※ 施設のバリアフリー化 ※ 自治会単位での認知症や寝たきり予防対策のための講師派遣 ※ 植栽等の補助継続 ※ 環境衛生施設（合併浄化槽）の整備（補助）

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 取り組みのテーマ：都市交流・産業振興	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画的な土地利用 ○ 地域内外の交流を支える道路体系の強化 ○ 公共交通の充実及び強化 ○ 地域資源の連携による個性的な観光振興 ○ 農林水産業の支援及び高度化 ○ 魅力ある就労環境の充実 ○ にぎわいのある商業・サービス業の振興 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 土地の計画的な利用と有効な活用 ○ 幹線道路及び身近な生活道路の整備推進 ○ バスの利便性の向上と交通体系の整備 ○ 中山間地における持続可能な商業環境づくり ○ 農林水産業の支援及び高度化 ○ 魅力ある就業の場の確保 ○ 観光PR・都市間交流・交流イベントの充実 	
<p>地域 による 取 組 み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 空き家の利用法の検討及び入居者の募集 ※ 地域ブランドの検討及び実施 ※ 21世紀棚田の活用と保全
<p>協働 での 取 組 み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 交流地域としての検討及び実施 ※ 団地造成の検討と協力 ※ 若年層の定住化促進 ※ 安心・安全な通学路の整備 ※ 地域のニーズに即した交通体系（バス）の利便性の向上 ※ 食料品や日用品の購入できる商店の充実の検討 ※ 道の駅など高齢者及び女性の職場づくりの拡大 ※ 耕作放棄地の有効利用の検討及び支援 ※ 山林の整備と支援 ※ 鳥獣害対策の強化及び支援 ※ 観光資源及び観光イベントの活性化と支援
<p>行政 での 取 組 み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 身近な生活道路の再整備

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

<p>1. 取り組みのテーマ：教育文化・市民参画</p>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町内に残る貴重な文化財の修復・保存・環境整備 ○ 三郷町の歴史について語り継いでいく ○ 伝統芸能の育成・発表会・イベントへの参加等で町民への周知・啓発及び情報発信 ○ 町民のニーズに応じた講座の企画、実施等誰もが生涯学習に取り組める体制づくり ○ 犯罪や交通事故等が起きにくい安心・安全な町づくり 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三郷町史の作成 ○ 文化財として今あるものを再確認し、必要なものは展示場所等の確保を行う ○ 伝統芸能の盛り上げと発表の場を確保し、後継者の育成を図る ○ 史跡周辺の整備とガイドマップの活用を図る ○ 生涯学習の取り組みと合せ、公民館をより利用しやすいよう、内容の充実・施設の拡充を図る ○ 登下校の安全確保のため、不審者、交通ルール、通学路の危険箇所対策 	
<p>地域による 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 文化財の保護・修復・環境整備 ※ 伝統芸能発表会の推進（地域の祭・文化祭・みのじ祭 等） ※ 伝統芸能活動団体のPR ※ 指導者のリストアップ及び保存会等の組織づくり ※ 史跡・文化財等のガイドマップ作成及びPR等内容の検討 ※ 読書サークルの立ち上げ ※ 通学路の安全対策及び自主防災パトロール活動の推進
<p>協働での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 三郷町の歴史、文化財を学び、活用し、交流を図るための機会の充実 ※ 史跡周辺に案内看板と駐車スペースの確保 ※ 伝統芸能の広報活動と参加の呼びかけ及び指導者の育成 ※ 公民館の利用拡大に向け、サークル活動の立ち上げへの支援と指導 ※ 通学路の安全対策として巡回・安全確認及び見守り
<p>行政での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 文化財等の展示場所の確保と史跡の環境整備への支援 ※ 整備への指導と助言及び予算の確保 ※ 公民館図書の実用と図書利用体制の多様化 ※ 通学路に係る街灯及び横断歩道の設置と維持管理

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	武 並 地域自治区
------	-----------

● 目指すべき地域像

地 域 像
<p>武並町は、中山道を中心とした歴史文化があり、JR主催の「さわやかウォーキング」には、毎回約2,000人の参加があり、「クリスタルパーク恵那スケート場」は年間78,000人の利用者がある。</p> <p>「武並町まちづくり町民会議」では、地域住民の協力のもと“ふれあいオアシス運動”、“夏まつり”、“文化まつり”、“町民運動会”、“青少年ふれあいまつり”を中心として地域の幼児から高齢者まで参加できる行事を主催し、交流を深めている。</p> <p>また、高齢化が進むなか、高齢世帯、一人暮らし世帯が増加し、地域での見守り、支援が必要となっている。平成20年度には福祉協力員を自治会ごとに選出し、福祉活動の更なる充実を図っている。</p> <p>武並町では、人と人との“出会い”、そこから生まれる“ふれあい”を大切にし、“助け合い”の心を持って生活できる“まち”をめざしていく。</p>

● 目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
「出会い・ふれあい・助け合い」心通じ合うまち

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少なく、移動手段を持たない高齢者の移動が困難。 ・核家族化が進み、異世代交流が減少している。 ・子供が安心して遊べる場が少ない。 ・町内に医療機関がない。
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>町内の移送サービスの実施について検討する。</p> <p>世代を超えた交流を進め、地域で子供を育てる環境を作る。</p> <p>子供が安全に遊べ、町民の健康を推進する公園・運動広場を整備する。</p> <p>医療機関の誘致について検討する。</p>

地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆移送サービス等の高齢者支援 ◆子供と高齢者の交流の場づくり（子供を育む地域づくり） ◆中核公園と運動広場の整備 ◆医療機関誘致運動の推進
協働での 取組み	地域医療機能の充実
行政での 取組み	情報提供と支援

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの不法投棄が多い。 ・災害発生時の要援護者の避難の方法が必要。 ・交通安全・防災・防犯意識の高揚。 ・環境問題に対する意識向上。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>不法投棄の監視体制の確立と撤去作業、防犯パトロールの継続。</p> <p>昼間の災害等に則した自主防災組織の結成。</p> <p>環境保全の意識向上。</p>	
地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆環境部会と不法投棄監視員を中心とした監視体制と撤去作業の継続 ◆実践に即した防災訓練の実施。自治会・消防団・民生児童委員・福祉協力員との連携 ◆消防団OBを中心とした自主防災組織の結成 ◆防犯パトロールの継続 ◆ほたるの里づくり（藤川・藤ノ木川・洞川）、里山教室を通じて、環境保全に対する意識の向上を図る
協働での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆不法投棄物の回収の協力 ◆不法投棄撲滅のための監視体制と条例の強化、撤去方法の確立 ◆防災・防犯知識の普及 ◆防災用品資機材、備蓄品整備についての情報提供 ◆自主防災組織の活性化
行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆工業廃水の実態調査と継続的監視 ◆合併浄化槽の助成制度による設置促進

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少なく、利用者も少ない。 ・駅・バス停に出るのに距離がある。 ・武並駅付近に一般利用者の駐車場が少ない。 ・市道路面の老朽。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>地域に適したきめ細かなバス路線の設定。</p> <p>武並駅付近の一般利用者駐車場用地の検討し、利便性を向上させる。</p>	
<p>地域による 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆広域的な連携による、循環型コミュニティバスの運行 ◆武並駅付近の一般利用者駐車場の確保
<p>協働での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆公共交通機関（循環型コミュニティバス）と広域的な地域との連携（市・公共交通機関・三郷・久須見・武並） ◆一般利用者駐車場用地として市有地の活用の検討
<p>行政での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆市道の改修・改良（詳細は、行政が行う事業で報告）

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）		人口対策
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の商店が減少している。 ・耕作放棄地の増加による農地荒廃。 ・高齢化が進む町内の定住人口を増加させ、活気を取り戻す。 ・観光協会武並支部の活動の活性化。 		
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>町内で買い物ができる商店を誘致し、生活しやすい環境を作る。</p> <p>農地の荒廃を防ぐ休耕田の活用。</p> <p>町民の人口を増やすための対策を検討する。</p> <p>観光協会武並支部の活動の活性化。</p>		
<p>地域による 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ミニスーパー（野菜等直売所）の設置（生産者と協力し、年間を通じた出荷調整） ◆花の木団地の定住促進を図る ◆観光協会武並支部の育成 	
<p>協働での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆花の木団地を活用した定住促進対策（定住者に農地の貸与） ◆農地の荒廃を防ぐ休耕田の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・レンタル農園、体験型農園、観光農園の支援 ◆ミニスーパー（野菜等直売所）の支援 ◆観光協会武並支部への指導・援助 	

行政での 取組み	◆ 花の木団地を活用した定住促進対策
-------------	--------------------

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（放課後の）子供の居場所作り。 ・歴史・文化を保存伝承した、文化を育むまちづくり。 ・固有の文化財、伝統文化の整備。 ・生涯学習活動の更なる充実。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>学童保育指導者を育成し、ふれあい会館を利用した学童保育を実施する。 文化財、伝統文化の整備、保存、伝承。 生涯学習指導者の育成、コミュニティセンター、スケート場を活用する。</p>	
地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆学童保育の実施 ◆中山道の整備、保存 ◆深萱休憩所の活用 ◆ウォーキング大会の開催
協働での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆史跡の管理 ◆武並町史研究会による武並町の歴史発掘 ◆コミュニティセンターを核とした生涯学習の充実 ◆スケート場利用者の拡大
行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スケート場利用者の拡大

6. 健全で心の通った協働のまち（住民参加）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種行事への参加意識の向上。 ・リーダーの育成。 ・心安らぐまちづくり。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>広報、告知放送の活用。 リーダー育成のための研修会に参加する。 まちづくり町民会議による沿道の花植え活動の継続。</p>	
地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆中山道、市内ウォーキングコース、町内史跡との連携 ◆ウォーキングコースの整備 ◆ふれあいオアシス運動（花苗栽培、花植え）の継続 ◆軽スポーツの普及、施設整備の継続

取組み 協働での	◆専門知識、活動方法等の指導、助言
取組み 行政での	◆まちづくり事業への助成金の情報提供、指導

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	笠置地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
<p>笠置町はこんな町を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none">◆地域資源を活用し、交流人口を増やすことにより活気あるまち◆環境に配慮した生活を推進するまち◆子どもから高齢者までの世代の交流を行い知恵、文化を継承するまち◆安全で安心して暮らせるまち◆地域産業の充実したまち◆3つの地域がつながっている元気なまち

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
自然・ふるさと・香る笠置

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 取り組みの柱：健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に高齢者の健康づくりの場が少ない。また、移動手段もないため引きこもりがちである。 ・子どもと高齢者の交流の場が少ない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回想法の推進（リーダーの養成） ・子どもと高齢者だけでなく三世代のふれあいの場づくり 	
地域による取組	<ul style="list-style-type: none"> ①回想法の普及・推進とサポート会員の確保 ②子どもから高齢者の生きがいづくり ③地域での子育て支援の体制づくり ④特定検診の受診率の向上
協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①安心して子供を産み育てる環境づくり ②子育て支援の充実（子育てボランティアの派遣・学童保育の充実） ③生きがいデイサービスの設置（社協と協働）
行政での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①特定検診の推進 ②高齢者支援の充実 ③介護支援施設の建設

2. 取り組みの柱：豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災等災害時に対して、昼間対応できる消防団員がいない。 ・町内の人目につかない場所へゴミの不法投棄が多い。 ・地域でまちを守る意識が低い ・救急医療体制の整備不足 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの町は自分たちで守るという意識で地域防災隊を組織する。 ・現在行われている安全パトロールの継続、青色防犯灯の維持。 ・上流である笠置町ではゴミのない町を目指し、下流に流れる水も美しくする。 	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①安全パトロールの実施 ②青色防犯灯の維持・管理 ③ご近所見守り隊の編成 ④ゴミのない町（ゴミの減量化） ⑤生活排水の適切な処理の推進 ⑥環境美化運動の推進
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①自主防災の強化 （消防団OBによる消防隊の編成・一般人でも使える軽可搬ポンプの設置） ②消防団員充実 ③農村景観の保全 ④笠置山の景観保全 ⑤合併浄化槽の推進
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①不法投棄防止対策の強化 ②災害危険箇所の解消 ③救急医療体制の整備

3. 取り組みの柱：快適で暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠置町全体で行う事業はあるが、外部との交流を目的とした事業がない。 ・笠置山は登山やボルダリングといった集客できる場所だが、周辺の環境整備（間伐や登山道整備）が不足している。また、集客するようなPRも不足している。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クライミングを中心とした新たな交流の推進 ・笠置山登山道やボルダリングエリアの整備（エリア内の間伐等） 	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①自然を活用して都市部との交流（グリーンツーリズム等）を進める ②笠置町のPR作戦 ③ボルダリングエリアの整備・拡大 ④笠置山登山道の整備
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①道路沿道の花壇に花の植栽 ②案内看板の統一 ③コミュニティーバスの運行
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①新東雲橋の早期完成 ②国道418号早期改良 ③県道恵那白川線に歩道の設置と改良 ④市道の改良 ⑤バス路線交通計画の策定

4. 取り組みの柱：活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	
地域像を実現するための課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆず組合が自立できていない。 ・ゆずを加工した特産品が少ない。今後の生産量を考えるともっと開発しないといけない。 	
課題を解決するための推進方針 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆず等加工品の開発・販売の促進 	
地域による取組	①集落営農組織の育成 ②農業後継者並びに担い手の育成 ③地域資源を活かしたゆず、黒豆、自然薯等特産品の生産 ④農産物直販所の建設準備会の設置（運営方法の協議・農産物の生産等）
協働での取組み	①農産物の生産と加工、直販所等の運営検討。 ②笠置山及び里山林の整備
行政での取組み	①集落営農組織作り支援 ②米・ゆず等特産品生産の指導 ③農産物直販施設の設置検討

5. 取り組みの柱：思いやりと文化を育むひとづくりのまち（教育・文化）	
地域像を実現するための課題 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事への参加が少ないため住民と子どもとの接点がない ・各地域の伝統文化の跡継ぎがない。 	
課題を解決するための推進方針 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校と地域との連携を密にし、子ども達に笠置町を知ってもらう ・地域のお祭りや行事に参加し地域文化を継承する 	
地域による取り組み	①祭りや伝統文化の伝承 ②文化財の保護 ③生活の技の伝承 ④地域の再確認 ⑤地域の行事に積極的に参加する ⑥生涯スポーツの推進 ⑦三学運動の推進
協働での取り組み	①伝統芸能伝承ボランティア育成支援 ②文化財の保護 ③地域と学校との連携 ④地域生涯学習の推進
行政での取り組み	①青少年健全育成推進 ②笠置公民館の改修 ③国・県・市指定文化財の管理、指導 ④学校区の再検討

6. 取り組みの柱：健全で心の通った協働のまち（住民参加）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動は役員が知っているだけで、町民はほとんど内容を知らない ・地域行事への参加が少ない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体であいさつの推進（気軽に声を掛けができるまち） ・まちづくり活動への参加 	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①笠置町全体でのイベントの取り組み ②世代間、地域間の交流 ③笠置町まちづくり活動への参加 ④「結い」のまち ⑤あいさつ運動の推進 ⑥男女共同参画の推進
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①ボランティア組織の育成 ②広報活動の充実
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①町づくり組織への継続的な助成

7. 取り組みの柱：人口減少対策（少子化・定住）	
地域像を実現するための課題 ・町外、市外に在住の笠置町出身の跡取り世代が戻ってこない。	
課題を解決するための推進方針 ・同居でなくても良いから、近居に住める環境づくり	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①空き家等の活用 ②Uターン・Iターンの推進 ③世代間の意識改革、意見交換 ④安心して子供を産み育てる環境づくり ⑤地域の魅力づくり
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ① 定住サポート事業の実施 ②カップリングパーティーの開催 ③宅地分譲地の造成（住宅づくり・新東雲橋完成後の移住や近居促進） ④安心して子供を産み育てる環境づくり ⑤郷土愛を育む
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①国等の施策の情報収集 ②近居住宅建設促進事業 ③企業誘致の促進

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	中野方地域自治区
------	----------

●目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
<p>「岩と語る 風と遊ぶ」農林業によって育まれる豊かで美しいまち。四季の彩りが鮮やかな棚田と畑、木々の梢を渡った風に稲穂が揺れる豊穰の里。そして森林に家々。そんないいところがたくさんある中、みんなで助け合う安全・安心なまち。</p> <ul style="list-style-type: none">・農業（グリーンライフ）が楽しいまち（小さな農業がおもしろい）。・住んでいる人、訪れる人が、ゆっくりと時が流れていることを感じるまち。・人と自然にやさしい魅力あるまちづくり（行ってみたいまち・住みたいまち）。・針葉樹と広葉樹が混在する里山。・まめに暮らせてわくわく人生みんなで支えあうまち。

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
棚田・里山文化を育むおきもりのまち

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>近所付き合いの希薄化。ボランティア活動への参加促進。交通手段の確保。子育て支援の充実。まちづくり活動の広報活動の充実。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>さまざまな世代における地域の助け合い、支え合いを進めるために、福祉コミュニティ団体「まめに暮らそまい会」の活動の充実と恵那市地域福祉計画（平成19年度策定）に沿った活動、福祉コミュニティづくりを推進します。</p> <p>地域ぐるみで、子育てしやすく、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進します。</p>	
<p>地域による取り組み</p>	<p>（高齢者の福祉・健康）</p> <p>① 福祉コミュニティ団体「まめに暮らそまい会」の活動に関する企画、運営、参加。</p> <p>② 地域移送サービス「おきもり」の充実。</p> <p>③ 「健康づくり運動」（公民館講座などを活用）の推進。</p> <p>④ 中野方コミュニティセンター内、福祉スペース「ふれあいサロン」の利用促進。</p> <p>（地域ぐるみ子育て運動）</p> <p>⑤ 学童保育の推進。</p> <p>⑥ 生涯学習の推進。</p> <p>⑦ 中野方コミュニティセンター内のフリースペース（ふれあいサロン等）や消防コミュニティセンター等を利用して子供たちの週休二日制へ対応（夢を語る会・昔話・おもちゃ等の製作）。</p> <p>⑧ 子供からお年寄りまであいさつ運動の奨励（声かけ運動）。</p>
<p>協働での取り組み</p>	<p>① 地域交流とボランティア、福祉教育の活性化。</p> <p>② 福祉コミュニティ団体「まめに暮らそまい会」（以下同じ）のNPO法人化。</p> <p>③ 中野方地域住民移送サービス「おきもり」のNPO法人化。</p> <p>④ 次世代育成支援行動計画に則った子育て支援。</p> <p>⑤ 福祉サービス情報、相談体制の確立。</p>
<p>行政での取り組み</p>	<p>① 笠周地域包括支援センターの活用推進。情報提供。</p> <p>② 地域移送サービス「おきもり」と路線バスの連携（高齢者の交通手段の確保）。</p> <p>③ 地域福祉計画の進行管理。</p> <p>④ 市立恵那病院へ産婦人科新設。</p>

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>消防本部からの救急活動の充実とボランティア活動の充実。</p> <p>課題を解決するための推進方針</p> <p>防災、救急医療体制の確立や住民パトロールによって安全なまちを実現します。</p> <p>豊かな自然を活かした住環境づくりを推進します。</p>	
地域による取組み	<p>①クリーン作戦、安全パトロール、不法投棄パトロールなどボランティア活動への積極的な参加。</p> <p>②高齢者による地域安全見守り隊の充実。</p> <p>③消防団による防火、防災活動の充実。</p>
協働での取組み	<p>① 花いっぱい運動（オープンガーデンツアー、休耕田の利用など）。</p> <p>② クリーン作戦運動の推進（不法投棄の回収活動）。</p> <p>③ 簡易水道の普及・合併処理浄化槽設置の推進。</p> <p>④ 地域安全パトロール隊の充実。</p> <p>⑤ 恵那市が発進する防災メールの活用推進。</p> <p>⑥ 防災等環境に関する情報提供。</p> <p>⑦ 助け合い（防災）マップの充実。</p> <p>⑧ 公共住宅・公共アパート用の土地の提供、人材の斡旋と地域間交流の促進。</p>
行政での取組み	<p>① ドクターカー導入による救急体制の強化</p> <p>② 不法投棄撲滅強化支援</p> <p>③ 集落周辺の住環境をよくするための間伐事業の推進支援</p> <p>④ 安全・安心な地域づくりのための防災・防犯事業の確立。</p>

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>都市・交流基盤の充実。</p> <p>課題を解決するための推進方針</p> <p>農山村地域を踏まえた道路網、上下水道、情報通信網を整備します。</p> <p>町民のニーズに合わせた利用しやすい公共交通を促進します。</p>	

地域による取組	<ul style="list-style-type: none"> ①クリーン運動（クリーン作業）への参加。 ②不法投棄パトロールへの参加。
協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①県道、中野方川、市道、農道等一斉清掃。 ②不法投棄防止パトロールの実施（全町民で監視）。
行政での取組み	<p>(道路網の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①主要地方道恵那白川線の未改良区間の整備促進。 ②県道中野方七宗線、同中野方苗木線の未改良区間の整備促進。 ③市道飯地中野方線未改良区間の整備。 ④主要幹線道路、集落間道路の整備。 <p>(上下水道の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤合併処理浄化槽の設置促進。 ⑥市道へ排水路を建設するなどして排水処理の総合的な解決の推進。 <p>(情報通信網の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦光ケーブルテレビ事業者「(株)アミックスコム」との連携による情報環境整備の促進。

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>人口減少対策と雇用の確保。観光・農林業を中心とした産業振興。 グリーンピア恵那跡地の有効利用。農林業を基盤とした景観づくり。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>町外からの交流人口増加を図り、活力あるふるさとづくりを推進します。 地域資源を活かし、観光や農林業の振興を図ります。 農林業の継続・振興によって豊かな美しい農村づくりを推進します。 都市の人々を豊かな自然と美しい田園風景で温かく迎えます。</p>	
地域による取組	<ul style="list-style-type: none"> ①NPO 法人恵那市坂折棚田保存会の活動充実と住民参加促進。 ②観光協会中野方支部の活動充実と住民参加促進。 ③商工会活動の充実。 ④耕作放棄地を活用した都市との交流。 ⑤地元有志による耕作放棄地の活用。

協働での取り組み	<p>(農林業を活かした景観保全及び都市との交流事業の実施)</p> <p>①望郷の森とグリーンピア恵那跡地をつなぐ里山づくり（高齢者・子供対象）の検討</p> <p>②棚田米の産地化など棚田ブランドの開発、販売促進。</p> <p>③グリーンピア恵那跡地に栗栽培と栗園の観光を目的に恵那栗として地域の特産物とする産業振興を推進する。</p> <p>④農林業の継続によって、棚田をはじめとする農村景観を維持する。</p> <p>⑤新たな観光商品（くらかげ淵ほか）の開発。</p> <p>⑥耕作放棄地対策（学校給食支援）。</p> <p>⑦農作業の軽減対策（集落営農、草刈り軽減のための植生転換など）。</p> <p>⑧生きがい農業（家庭菜園、農産物加工場・不動滝直販所の整備など）の推進。</p> <p>⑨集落営農の推進（現在ある機械を生かす・黒豆などの集団転作の指導）。</p> <p>⑩棚田オーナー制度の導入。</p> <p>(森林整備事業ほか)</p> <p>⑪望郷の森管理棟の維持管理。</p> <p>⑫笠置山頂上周辺及びグリーンピア恵那跡地の一体的森林公園整備による観光振興。</p> <p>⑬森林整備事業の実施（間伐材の利用、荒廃林の整備）し、豊かな活力ある里山づくり。</p>
行政での取り組み	<p>(農林業を活かした景観保全及び都市との交流事業の実施)</p> <p>① 棚田・里山文化を紹介する郷土資料館（仮称）の整備検討。</p> <p>② 宿泊体験交流施設（体験村）の整備検討。グリーンツーリズムの推進。</p> <p>③ 来訪者との交流を促進するため、空き家情報の提供。</p> <p>④ ふれあい広場公衆トイレ上下水道の整備。</p> <p>⑤ 農林業の継続を踏まえた景観計画の作成。</p>

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>農業と自然が育んだ伝統文化活動の充実と後継者の育成。生涯学習の充実。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>伝統芸能及び歴史・文化遺産を保存し活用することによって、文化の香るふるさとづくりを推進します。</p> <p>中野方コミュニティセンターを活用して、町民の学習や交流を図ります。</p>	
地域による取り組み	<p>高齢者によるボランティア活動の充実。</p> <p>伝統芸能活動の充実と後継者の育成。</p>

協働での取り組み	<p>(生涯学習やボランティア)</p> <p>①道路等の整備への助成金（草刈り・花壇作り）。</p> <p>②地域の子育て支援。</p> <p>③物づくり（わら細工・樹木等の笛づくり）の伝承。</p> <p>④公民館における生涯学習の推進と参加。</p> <p>(伝統文化、芸能の保存活動)</p> <p>⑤めれた囃子、杵振り保存活動、くわがしらの会活動、中野方音頭、中野方棚田音頭の継承。</p>
行政での取り組み	<p>① 各種団体に対する活動支援の充実。</p> <p>② 公民館活動の広報。</p> <p>③ 中野方の社会科副読本(子供たちと学ぶ中野方の産業・歴史)の編集・出版。</p>

<h3>6. 健全で心の通った協働のまち（住民参加）</h3>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>若者と女性のまちづくり事業への積極的な参加が少ない。</p> <p>世代をつなぐ協働のまちづくりが少ない。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>町民が参加しやすく、活動しやすい協働によるまちづくりを推進します。</p> <p>若者や女性の参加を促進します。</p> <p>ひとりひとりが地域の誇りを持てる交流・まちづくりを図ります。</p>	
地域による取り組み	<p>① まちづくりや行政の計画策定への理解と参加。</p> <p>② 若者と女性のまちづくり事業への積極的な参画。</p>
協働での取り組み	<p>① まちづくり実行組織（中野方まちづくり委員会）の活動や地域のまちづくり団体（ホタル委員会など）の活動推進。</p> <p>② まちづくり事業の広報活動。</p> <p>③ 中野方コミュニティセンター「ふれあいサロン」の利用促進。</p> <p>④女性を中心とした会議の推進。</p> <p>⑤『昔と今の中野方』共同編集・出版。</p>
行政での取り組み	<p>① 各種計画策定における市民参画の推進。</p> <p>② 地域住民による自治会活動、まちづくり活動、ボランティア活動の支援。</p> <p>③ 空き家情報の提供。</p>

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	飯地地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
飯地町の地域資源である、自然・伝統・人を活用し、若者が住みやすい地域づくり、高齢者が活力を発揮する地域づくりを目指します。そのための基盤となる道路整備、土地活用をはかり、産業振興、観光開発の振興と、福祉生活環境、教育・文化の充実に取り組みます。小さな町だからこそ町民一人ひとりが自ら活動し、結集された大きな力“高原パワー”による住民のまちづくりを進めます。

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
高原パワーでいきいき飯地づくり ～ずくを出してやろまいか～

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内区域第3番目となっている高齢化率とその対策 ・ 町外へ流出する若者の定住対策 ・ 若者独身者の増加防止 ・ 人口の減少対策 	
課題を解決するための推進方針	
<p>高齢化する町民と減少する若年者人口への具体的対策を考えていく。高齢者に対しては移動手段の提供、予防介護の推進、緊急時の支援体制の確立を柱ととらえ事業に取り組む。若者に対しては流出を防止する為の対策と、町外から定住者を呼び寄せる為の市営若者住宅の建設を町として取り組み、人口減少対策の一環として仲人バンクを創設する。</p>	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚活仲人バンクの創設 ・ 健康増進と生きがい支援 ・ マレットゴルフ・ゲートボール等を通じた健康づくり ・ 宅老所まんさくの支援による福祉サービスの充実 ・ 福祉タクシー・バスの創設 ・ 支え合いマップの作成
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防介護の推進 ・ 空き家提供による都市部からの定住者増加対策 ・ 宅地造成の推進と農地付住宅の斡旋による定住化対策 ・ 老人福祉施設の建設誘致の検討 ・ 飯地振興事務所内に住宅建設推進窓口を設ける。 ・ 民間業者とタイアップし、飯地中心部に住宅の造成を行う
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療の充実（飯地診療所の診療施設強化） ・ 緊急医療体制の充実（ドクターヘリ等を含む）と救急医療利用の為の講座開催 ・ 若者流出の防止と、町外よりの移住者の定住促進の為の市営若者住宅の建設

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

地域像を実現するための課題

- ・飯地町の豊かな自然の活用方法検討
- ・飯地町全域の環境保全、維持活動
- ・自然と触れ合える子育て空間の創設
- ・防災・防犯への取り組み

課題を解決するための推進方針

- ・昼間減少する消防人員に対し、防災体制の充実を図る為、自主防災組織を編成する。
- ・飯地町全体を自然の博物館として捉える構想を普及し、その環境整備と維持活動を行っていく。町内の湿地生態系の維持・各種の希少植物の維持等と、生活に密着した道路河川の維持活動と共に、環境保護の観点からも合併浄化槽の設置を推進する。
- ・生活の質を向上させるため、子供との時間を大切にできる公園空間の整備、健康づくりや防犯の面からも街灯設置について検討していく。
- ・救急医療、災害対策の面からも引き続き体制の充実を要望していく。

地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織（消防団OB・女性部員・老人クラブ）による消防隊の編成 ・防犯パトロール等の組織強化と啓発推進
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・希少動植物保護のため講座の開催、保護団体の育成と活動の推進 ・合併浄化槽の設置推進 ・安心して子供と遊べる公園整備 ・街灯（防犯）の設置
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・希少動植物の保護、周辺環境の整備 ・合併浄化槽の補助継続

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地区域へのアクセス問題 ・都市部との交流人口を増加させる ・生活基盤、インフラ整備 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・特に市街地区域よりのアクセスの悪い状況である当町の課題は道路整備を外して語れない。引き続き行政各機関への働きかけを行い、解決を図っていく。 ・都市部よりの交流人口を増加させる為、現在飯地町の観光資源の柱であるテント村を活用し、イベントを企画していく。 ・企業誘致 	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・飯地高原自然テント村を中心とした春の花見・ウォーキングの実施 ・町民全員がセールスマンとなり、天空の里飯地高原を積極的にPR。天空の里住民登録制度を作り、町内イベント等への積極的なアピールを展開する。
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・自然資源を活かした食農教育による都市部との交流（農業体験ツアー） ・地デジへの移行に対する支援 ・とことこ恵ちゃんの飯地路線の開設 ・沖田工場団地への企業誘致
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・新丸山ダム嵩上げ工事に伴う周辺整備事業の促進 ・国道418号の早期着工と関連道路の整備促進 ・県道恵那八百津線の改良促進 ・市道飯地中野方線・沖の洞線の整備による県道迂回路としての機能強化 ・市道改良による市道未整備地区の解消 ・林道の整備による観光道路としての機能強化 ・河川の改修(中洞川、沢尻川、大沢川等) ・地籍調査の推進 ・自主運行バスの路線堅持

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を活用した観光材料の模索 ・ 農林業の振興と地域産業・商業の活性化 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 飯地町の地域性、特徴を活かした特産品を模索し、ふるさと小包等を活用し、広く購買層を探る。又、町おこしの一環として農業を活かした教室・講座を開催し、観光関連事業との相乗効果を狙う。 ・ 地元事業者・商店等と連携し、産業・商業振興方法を探る。 	
地域による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高原野菜栽培と伝統産品の掘り起しによる飯地ブランドの創出 ・ 飯地町観光マップづくり ・ ふるさと小包等を利用した地元特産品の販売 ・ 地元事業者・商店等と連携し、産業・商業振興方法を探る。 ・ 野菜作り・花作り教室の開催 ・ 生産森林組合とタイアップした森林の活用・保全活動
協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営農組合の運営による農業振興 ・ ぎふクリーン農業の推進（安全安心農作物の生産） ・ バイオマス資源の活用に関する検討 ・ 有害鳥獣進入防止対策 ・ マイクロ水力発電の調査研究
行政での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間伐材活用などを考えた林業対策 ・ 太陽光・風力・水力等を活用したクリーンエネルギーの導入調査 ・ バイオマス資源事業への取り組み

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）	
地域像を実現するための課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・豊富な伝統文化の継承・振興及び史跡等の再認識 ・小学校の存続維持 ・サークル単位での生涯学習活動推進 ・高校に通うための利用しやすい交通手段の確保 ・お年寄り、障害を持った方にも使いやすい公共施設の整備 	
課題を解決するための推進方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・開館した民俗資料館の運営を柱とし、地元伝統文化の継承、公民館活動と共にサークル・スポーツ団体等の活動を活発化させる方策を考えていく。また、飯地町全体を自然の博物館として捉える構想を普及、啓発していく。 	
地域による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・温故知新運動の実施（お年寄りが持つ昔の伝統工芸の伝承と、民具・生活用具の保存活動、飯地の昔話の伝承・史跡等の掘り起こし） ・民俗資料館運営 ・地歌舞伎・太鼓等の保存伝承活動 ・農業体験やホタルの飼育などを通じた地域教育 ・子供から大人までの生涯学習活動（サークル活動・スポーツ活動等）の推進
協働での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・農協、郵便局等の生活に直結した機関の営業継続の働きかけ ・里親制度の導入検討 ・教育施設（小学校）のあり方検討 ・高校生の通学手段確保 ・自然博物館構想の普及 ・登録文化財の保全と管理
行政での取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（公民館等）のバリアフリー化の検討

6. 健全で心の通った協働のまち（住民参加）

地域像を実現するための課題

- ・ 自助・共助のできるまちづくり
- ・ 若者と協力して町運営のできる町
- ・ 人口減少の現状に見合った組織への再生

課題を解決するための推進方針

- ・ 町内で互いに支えあえる組織の樹立を目指し、組織作りを行い、特に若者発信の団体活動等を促進していく。
- ・ 自治会の再編による負担軽減を狙い各自治会の対話について支援をする。

地域による
取組み

- ・ 町内ボランティアバンクの設立
- ・ 若者リーダー養成と自発的な団体活動の促進
- ・ 自治会の再編検討と役職・行事負担の軽減
- ・ 他地域イベントとの積極的な交流

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	岩村地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
<p>日本三大山城また、日本百名城の一つであり、800余年の歴史を秘めた岩村城跡や重要伝統的建造物群保存地区として国選定された伝統的町並みをはじめとする歴史的遺産があり、全国でも代表される温故知新を感じる城下町です。そして、名古屋圏から近い田舎という位置で、飯羽間地区のホテルの里や農村景観日本一の富田地区を持ち、美味しいお米や野菜がおすすめの町です。</p> <p>また、岩村が生んだ日本の孔子とも云われる幕末の大儒学者「佐藤一斎」、実践女子学園創設者であり日本の女子教育の先駆者である「下田歌子女史」、世界的な植物学者で桜と花菖蒲の権威であり、景観の言葉を最初に使い自然環境に注目し天然記念物制度の提唱を行った「三好学博士」の3偉人が居り、現在もその精神を引き継いでいる教育の町でもあります。</p> <p>豊かな緑に囲まれ、長い歴史とともに受け継がれた伝統を活かしながら、新しい文化を積極的に取り入れ、心豊かで、潤いのある創造性に富んだ活力あるまちを目指します。</p>

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
緑と歴史・文化の香り豊かな温故知新のまち

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>少子高齢化が進んでいく中でそれに対応する組織作りや施設の不足がある。また、住民同士の横のつながりを推進していく必要がある。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>高齢者の健康管理（シルバーサポート）や子育て支援の充実。声かけ運動などによる異世代間交流の活発化など。</p>	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 福祉ボランティアへの参画 ◆ シルバー世代のコミュニティ活動の推進
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 高齢者の健康管理（シルバーサポート） ◆ 障がい者福祉の推進 ◆ お互いに助け合うやさしい町づくり ◆ 安心して暮らせる町づくり ◆ 地域福祉計画の策定と推進体制の充実
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域医療の充実（小児科・産婦人科） ◆ 特定検診受診率向上に向けたPR事業の充実 ◆ 緊急通報システムの充実

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>災害に強いまちを形成するための組織づくりの強化。利用されている公園・河川が少なく整備が必要。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>自主防災組織の設置。親水公園などの整備。史跡整備などを含めた魅力ある住み良いまちづくり。</p>	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ゴミの分別と環境保持の徹底したまちづくり
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 避難場所の明確化と地域防災組織の役割分担の強化 ◆ 不法投棄の防止対策と自然を守る活動の推進 ◆ 天正疎水の管理と保存の検討
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 定住対策の推進 ◆ 住民が集まれる場所づくり（公園・河川） ◆ 明知鉄道山上第2踏切改良 ◆ 重伝建地区の電柱撤去 ◆ 耐震防火水槽の設置、消防ポンプ自動車の更新、消火栓の整備 ◆ 水源の確保と水道の安定供給

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>住む人も訪れる人も気持ちのいいまちづくり、そして農村交流を軸とした交流人口の拡大を目指しているが、体験施設や交流拠点の不足がある。また、通学路の安全確保や、交通手段の充実が課題である。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>住民主体による、町内環境美化運動の推進。地区の営農組織とのタイアップ等によるさらなる農村交流の推進など。</p>	
る 地域 取 組 組 み	◆ 美化運動の推進を図る
組 協 み 働 で の 取	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交通安全の確保 ◆ 交通弱者対策としての交通手段の充実 ◆ ゆかりの郷等交流事業の促進と協会の充実 ◆ 都市農村交流事業（稲刈り体験等）
取 行 組 み 政 で の	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 町内幹線道路の歩道整備等改良事業 ◆ 自主運行バス循環路線の充実

4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <p>豊富な歴史、文化等の観光資源を有するが、観光客に対する設備等の不足があり、早急な整備が求められる。また、地域の特産品開発など、新たな魅力づくりが課題である。</p>	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <p>観光客用男女別トイレの計画的配置や、地場農産物等を生かした特産品開発を積極的に進める。</p>	
る 地域 取 組 組 み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域資源を生かした創意工夫に基づく地域の魅力アップ事業の推進 ◆ 地場農産物を生かした特産品づくり
組 協 み 働 で の 取 組 み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 古い町並み、商店街の空家、空店舗の整備・活用 ◆ 城山道路の整備・清掃 ◆ 観光案内所の充実と観光ボランティアの育成 ◆ 男女別観光トイレの設置・運営 ◆ 観光客用駐車場の利活用の検討 ◆ 鳥獣害防止対策 ◆ 地域情報の積極的な配信
取 行 組 み 政 で の	農業用ため池改修と農道・林道整備事業

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）	
地域像を実現するための課題 家庭、地域での住民コミュニケーションを活発化させることが必要である。	
課題を解決するための推進方針 地域、学校、企業が垣根を越えて、共に住みよいまちづくりを推進する。	
る 地域 取 組 み によ	◆ 町民みんなで参加する活動の実施
協働 での 取 組 み	◆ 家庭と地域の情報共有 ◆ 老若男女のふれあい推進交流 ◆ 学校行事へ一般市民の積極的な参加 ◆ 文化財保護・伝承活動 ◆ 郷土の偉人の教えを学び、全国に発信 ◆ スポーツの振興・推進
の 行政 取 組 み での	岩村公民館改修

6. 健全で心の通った協働のまち（住民参画）	
地域像を実現するための課題 地域課題を自主的に積極的に見つけ解決するしくみづくり	
課題を解決するための推進方針 まちづくりを進める各種組織の協力体制の確立と次世代を担う人材育成の推進。	
る 地域 取 組 み によ	◆ 組織の改善と行事の集約
取 協働 組 での み	◆ 自治会活動の充実と連携 ◆ 人材発掘・活用 ◆ 市民が施設を積極的に活用する
取 行政 組 での み	地区集会場整備とコミュニティ組織の活動支援 ボランティア組織、NPOなどの育成支援

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	山岡地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像（どんな地域にしたいか）

地 域 像
<p>四季の変化のはっきりしている里山を中心に、多自然居住地域を目指し、地域住民自らがそれぞれの立場で地域と関わりあいながら町に彩りを与える町づくりを推進します。また、助け合いの精神で互助互惠型社会になるよう、親子・地域の絆を一層強める活動を進めるとともに、地域住民・行政がともに知恵を出し合いながらまちの魅力を引き出すことに努めます。</p> <p>◎彩のある町やまおか ◎私たちが創る山岡のまち ◎思いやりと文化を育む人づくり</p>

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
人と自然が共生する町 ～健康で安心して暮らせる町～

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)	
健康で生き生きと暮らせるまちを目指し、健康づくり講座の開設や福祉ボランティアの育成・充実に取り組みます。	
地域 取 組 み よ る	<ul style="list-style-type: none"> ①市民の主体的な健康づくりの推進 ②ふれあいサロンの充実 ③ボランティア窓口の設置 ④福祉タクシー事業の検討 ⑤公共施設の空き部屋利用（カラオケ、図書館、おしゃべりルーム）
取 組 み の 協 働 の	<ul style="list-style-type: none"> ①地域での子育て支援体制づくり ②生きがいの持てる場の整備 ③町内の指定福祉施設の利用促進とPR ④独居、高齢者見守り活動
取 組 み の 行 政 の	<ul style="list-style-type: none"> ①健康プラザを保健、医療、福祉の拠点とし介護予防のPRを行う ②ふれあいサロンへの支援 ③健康的な生活を送るための保健サービスの充実 ④地域医療の充実 ⑤保育サービスの充実 ⑥生きがいのもてる場の整備

2. 豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)	
住民自らの行動で、まちを安心して安全な生活環境にします。	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①間伐材を利用した都市住民と地域住民の交流 ②地域防災対策の充実 ③不法投棄監視委員の増員（現状2名） ④ゴミを捨てにくい環境対策 ⑤ゴミ出し分別の徹底
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①木造住宅をはじめとする建築物耐震化の推進 ②火災警報器設置推進 ③水環境の意識づくり
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①山林整備と働く場の確保 ②不法投棄防止のPRの徹底 ③公園の整備 ④防災体制の確立および消防コミュニティ施設充実 ⑤合併浄化槽整備（補助率確保）及び推進 ⑥防犯灯及び街路灯の設置補助
3. 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)	
普段の生活が便利になり、心地よく暮らせる環境を創ります。	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①公共施設環境美化の実施（道路、河川、公園等の環境美化）
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①特徴ある公園等の整備・イワクラ公園の活用 ②観光交流の拠点整備・充実
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①市営バスの運行 ②国・県道の整備促進 ③市道の整備 ④河川の整備促進 ⑤駅前拠点施設整備
4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち(産業振興)	
先人が育てた農業・陶土・寒天の三大産業を継承し、豊かな自然を舞台に生活に密着したまちづくりを進めます。	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①三大産業（農業、陶土、寒天）の継承 ②山林の管理 ③営農組合組織体制の確立（担い手の確保、遊休農地解消）

協働での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①公共施設の管理運営支援(公共施設管理の協力) ②土地の有効利用促進(農地、宅地、工業用地) ③農道・林道の管理 ④バイオマス構想の推進 ⑤三大産業(農業、陶土、寒天)の推進 ⑥観光交流施設事業(情報の発信、自然体験の場)の推進
行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①遊休土地の有効利用推進 ②農道・林道・治山整備 ③営農組織・担い手育成支援

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化)

地域づくりは人づくり。これからの地域を担う子どもたちを学校・家庭・地域が一体となり心豊かに育てると共に生涯学習の推進に努め、ふるさと「山岡」を創ります。

地域による 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①三世代交流の促進 ②子ども110番の家の推進 ③伝統の継承 ④町民参加行事の掘り起こし、公共施設の利用促進 ⑤登下校時の見守り ⑥文化サークルの活性化 ⑦ボランティア活動などへの参加時の家族の理解・協力
協働での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①生涯学習(親子学園など)の推進(地域講師の掘り起こし、地域の子どもを見守り育てるという意識を持つ) ②歌舞伎公演の継続や祭りの伝統文化の継承 ③町民参加行事の掘り起こし、公共施設の利用促進 ④青少年育成町民会議への参画 ⑤文化活動への参画
行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①生涯学習(放課後子ども教室など)の推進 ②学校、家庭、地域の連携への指導 ③伝統文化への支援 ④スポーツ施設整備及び利用促進 ⑤青少年育成町民会議の育成指導 ⑥文化活動への支援 ⑦生涯学習(放課後子ども教室など)の拠点の場づくり

6. 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

地域コミュニティを活性化するために時代に合わせた地域コミュニティ組織の運営や、これからの若い世代の活動を活性化させ、住民自治を担う人と仕組みを築きあげます。

地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①各種団体のボランティア活動の定着化 ②地域からの活動推進 ③地域コミュニティの活性化
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①特定非営利活動法人「まちづくり山岡」への参画 ②地域行事への参画 ③各種団体のボランティア活動への参加 ④人材の育成 ⑤男女共同による地域社会づくり
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①特定非営利活動法人「まちづくり山岡」の支援 ②まちづくり組織(各種団体)の育成、支援 ③まちづくり組織の活動拠点整備(公民館) ④男女共同参画の推進
7. 人口減少対策	
<p>山岡に住み続けられる良好な住環境を創出し、若者や若年ファミリーの転出などに少しでも歯止めをかけます。また、住んでいる方はもちろん転入される方にとっても住みやすい地域となるような住民の意識づくりを行い、受け入れ態勢を整えます。</p>	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①子育てに最適な山岡のPR ②転入者を受入れる側の態勢づくりや意識改革 ③結婚の奨励と世話人(おせっかいな人)づくり ④個人の宅地売却希望情報の提供
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①高齢者の通院や買い物などの交通手段の確保 ②三大産業(農業・陶土・寒天)を活かした魅力あるまちづくりを行い来訪者を増やす ③コミュニティの推進(男女の交流、年代を超えた交流) ④恵那市少子化対策指針の推進
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①保育サービスの充実 ②定住対策の推進 ③働く場所の確保 ④定住希望者対策の推進と空き家情報の提供 ⑤介護を受けながら安心して暮らす福祉サービスの充実 ⑥定住に関わる専門部署の設置(結婚推進課や定住促進課など)

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	明智地域自治区
------	---------

●目指すべき地域像

地 域 像
<p>緑豊かな自然環境の中で、子どもからお年寄りまで、暮らす人みんなが健康で心豊かに過ごせるまち、安心して楽しく生活できる快適なまち、活力あふれる元気なまちを創造し、日本大正村へ気軽に来村できる交流のまちを目指します。</p>

●目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
<p>自然・歴史・文化を活かし、住民や来訪者が安心して楽しくすごせるまち</p>

●目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化により独居老人、高齢者世帯が増加している。 ・核家族、共働きにより子供の面倒を見たり相談する人がいない。 ・町内には総合病院がない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者と地域の子どものふれあいの機会を設ける。 ・回想法センターの利用促進。 ・独居老人、高齢者等の情報を把握し支援体制をつくる。 ・学童保育の充実、子育てネットワークを構築。 ・町内の一次医療と町外の総合病院の二次医療の連携の充実。 	
<p>地域による取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■在宅介護の支援／独居老人、高齢者の生活支援／回想法センターの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・介護施設入所者及び要支援者を支援するボランティア事業 ・回想法センター世代間交流事業 ■子育て支援／学童保育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・本を通しての親子のふれあい事業

協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■在宅介護の支援／独居老人、高齢者の生活支援／回想法センターの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・老人ネットワーク設置事業 ・高齢者世帯への給食サービス事業 ■子育て支援／学童保育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援プロジェクト事業 ■地域医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域病院間の連携促進事業
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■在宅介護の支援／独居老人、高齢者の生活支援／回想法センターの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・回想法センターの運営 ・安心サポートセンターの充実 ■子育て支援／学童保育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援施設の整備と施設の充実 ・子育て世代の親の悩み相談の実施 ・子どもが利用しやすい公民館等の公共施設の改修

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

地域像を実現するための課題

- ・近くに住民が集える憩いの場所が整備されていない。
- ・点在している町内の名所等がリンクしていない。
- ・空き家、空き店舗が増えている。
- ・ゴミの不法投棄等の問題。
- ・地震や集中豪雨等の災害発生時における地域の協力体制。
- ・通学路に歩道の無い国道、町なかの路上駐車等危険箇所がある。
- ・旧跡等の観光資源が活用されていない。
- ・市街地内に駐車場がない（有料駐車場の料金体系の見直し等）。
- ・町並みの景観にまとまりがない。

課題を解決するための推進方針

- ・下ヶ淵ライトアップセッティング及び駐車場整備する。
- ・団子杉公園の草刈、清掃を行う。
- ・ふれあい会館吉良見前の空き地を住民の集える公園に整備する。
- ・明知城跡、団子杉、下ヶ淵、大正村明智の森等の資源を活用しながらウォーキングコースを整備する。
- ・空き家、空き地の利用方法について、組織をつくり検討を行う。
- ・廃棄物の適正処理、環境パトロールの実施、ゴミ減量作戦の励行、リサイクルの推進。
- ・消防、防災関係組織の連携を図る。
- ・通学路等の交通安全対策を行う。
- ・団子杉から明知城跡への水路を再整備する。
- ・市街地の軒先等に風鈴や花飾りをするにより特徴ある町並み景観を演出する。
- ・日本大正村の施設と資料の有効活用を検討する。

<p>地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■公園、緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・下ヶ淵環境整備事業 ・団子杉公園清掃事業 ・ふれあい会館吉良見周辺の桜苗木植栽事業 ■空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家、空き地利活用検討会 ■交通安全対策／防犯対策／地域防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・明智町自主防災隊 ・明智っ子笑顔見守り隊 ■町並み整備 <ul style="list-style-type: none"> ・花かざり事業
<p>協働での取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■公園、緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい会館吉良見周辺公園整備 ・地域資源をつなぐウォーキングコース整備事業 ■空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策のための組織の設立 ・空き家利用計画の策定 ・空き家、空き店舗対策への支援助成事業 ■下水道の整備／ゴミの減量化／ゴミの不法投棄対策 <ul style="list-style-type: none"> ・環境ボランティアグループ設置 ■交通安全対策／防犯対策／地域防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・通学安全対策事業 ・青色回転灯パトロール ・明智町防災委員会 ■自然環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・中馬街道整備事業 ■町並み整備 <ul style="list-style-type: none"> ・町並み景観保全事業 ・大正村施設、資料の利活用検討

行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■公園、緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・市民の憩いの場として公園、緑地（大正村明智の森、明知城跡、下ヶ淵等）の整備 ・川魚などの自然に親しめる河川の改修 ■空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策 ■下水道の整備／ゴミの減量化／ゴミの不法投棄対策 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道早期整備 ■交通安全対策／防犯対策／地域防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・市街地内の路上駐車防止、危険防止のための観光ルート帯やスピード規制の特殊舗装を整備 ・河川管理道の機能充実のためバリアフリー化と街路灯の設置を検討 ・市街地の大容量防災施設（防火水槽）の設置 ・市街地の防災のための用水施設・ファブリダムの改修の検討 ・防災ネットワークの充実（緊急時の生活必需品の確保、災害協定の締結、緊急医療体制の確立等） ■自然環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備による自然環境の保全 ・明知城跡の国指定文化財登録の検討 ■町並み整備 <ul style="list-style-type: none"> ・景観法に関する規制や景観保全に関する条例の制定を検討 ・景観に配慮した町並み整備、町並み保全の強化 ・大正村施設の国登録有形文化財の推進
----------	---

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
地域像を実現するための課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 363 号線及び県道豊田明智線、県道瑞浪上矢作線の拡幅、改良をしてほしい。 ・生活道路に危険箇所（事故多発、冬季凍結等）がある。 ・公共交通機関が不便である。 ・観光地と大正村施設を結ぶ巡回バスがない。 ・明知鉄道の利用者が減少している。 ・地域のイベントや各種情報を得る方法、手段が少ない。 ・明智には賃貸住宅や分譲地が少ない。
課題を解決するための推進方針	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路、生活道路の安全対策。 ・町内輸送サービスや観光客用輸送サービスの検討（バス、タクシー、明知鉄道）。 ・明知鉄道の利用者拡大のための景観や駅舎等の整備 ・日本大正村と明知鉄道が連携して事業を行う。 ・ケーブルテレビを活用した高齢者や子育て世代向けの情報収集コンテンツの構築。 ・明智地域限定の広報誌やコミュニティFMを活用した情報発信。 ・定住促進のための住宅や住宅用地の提供。

<p>地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幹線道路の整備／生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路危険箇所マップ作成 ■ 生活交通体系の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通弱者に対する利用希望調査 ■ 明知鉄道の利用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明知鉄道野志地区「日本大正村」さつきの剪定と周辺の草刈清掃事業 ・ 半年に1回乗ろう運動 ■ 地域情報基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ ケーブルテレビを活用するための組織の構築と情報収集 ■ 定住促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家調査
<p>協働での取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幹線道路の整備／生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 恵那市南部道路改良促進協議会 ・ 道路危険箇所の対策検討 ・ 地元住民から自治連合会を中心として国等への要望活動 ■ 生活交通体系の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域コミュニティ輸送サービスの整備検討 ・ DMVの検討と明知鉄道の整備 ■ 明知鉄道の利用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明智駅舎及び周辺整備 ・ 通勤時のノーカーデーの推進 ・ 導入が決定すればDMVを活用した明知鉄道の整備 ・ 明知鉄道・日本大正村との共生事業 ■ 地域情報基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明智地域内への情報発信 ■ 定住促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定住促進のための住宅用地供給事業
<p>行政での取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 幹線道路の整備／生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 363 号線及び生活道路の早期改良整備促進 ・ 通学路、生活道路の整備 ■ 生活交通体系の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの運行整備 ■ 明知鉄道の利用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベントにおいて明知鉄道のPR ■ 地域情報基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信網の整備 ・ ケーブルテレビを活用した地域情報発信の充実（情報コンテンツの構築） ■ 定住促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定住対策の推進

4. 活力と創造性あふれる魅力的なまち（産業振興）

地域像を実現するための課題

- ・日本大正村への来場者が減少している。
- ・特産品がない。
- ・空き店舗が多い。
- ・農家の後継者がいない。耕作放棄地が増える。
- ・野菜を作っても販路がない。
- ・若者が地元企業へ就職しない。
- ・地元の就職先がないため、市外へ出てしまう。

課題を解決するための推進方針

- ・日本大正村への来訪者が増える事業を行う。
- ・日本大正村の特産品の開発。
- ・空き店舗を有効利用するための施策の検討。
- ・耕作放棄地を作らないための担い手を育成する。
- ・明智で採れた農作物の販売所を整備する。
- ・若者の地元企業への就職促進。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■日本大正村の活性化／観光施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・大正百年祭支援事業 ・光の森事業 ■特産品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・明智町特産品開発事業 ■空き店舗対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗の利活用検討会 ■耕作放棄地の解消／地産地消 <ul style="list-style-type: none"> ・営農団体の組織化 ・担い手の育成 ■若者の雇用確保 <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業見学会
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">協働での取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■日本大正村の活性化／観光施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・明知鉄道・日本大正村との共生事業 ・大正百年祭事業 ・日本大正村施設整備事業 ■特産品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・明智町特産品開発事業 ■空き店舗対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家、空き店舗への支援助成事業 ■耕作放棄地の解消／地産地消 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物直売所整備事業 ■若者の雇用確保 <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業への雇用創出事業

行政での 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ■日本大正村の活性化／観光施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・日本大正村の基盤整備及び運営支援 ・住民や観光客が安心して滞在できる公園整備（浪漫亭周辺） ・住民の活動拠点となるコミュニティスペースを設ける ・子育て支援施設を整備 ・季節的に開催できるイベントスペースの確保（浪漫亭周辺） ・明智駅を改修し、特産品の物販施設等を整備する ・明智駅前に送迎専用のロータリースペース、鉄道利用者の駐車場を確保 ・町内の観光施設や名所等への誘導のためのサインを統一的に整備する ■特産品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の開発支援 ■空き店舗対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗活用事業の推進 ■耕作放棄地の解消／地産地消 <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地の活用促進対策 ■若者の雇用確保 <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致
-------------	---

5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）

地域像を実現するための課題

- ・スポーツをする機会が少ない。
- ・町内の歴史、文化について知っている人が少ない。知る機会がない。
- ・伝統芸能の後継者不足。
- ・地元の山本芳翠画伯について知られていない。
- ・生涯学習に取り組む機会がない。
- ・スポーツ団体の育成。
- ・大正村クロスカントリー大会の組織充実と参加者の拡大。
- ・町内の自然、歴史の名所や文化財等を巡るウォーキングコースを設置。
- ・体育施設の利用促進と施設整備が必要。
- ・学校間の交流、学校と地域のつながりが必要。

課題を解決するための推進方針

- ・明智町体育振興会の促進と育成体制の強化。
- ・健康づくりの実践やスポーツ振興行事の開催。
- ・伝統あるお祭りの歴史や文化、神社等の文化遺産などを後世に伝承する。
- ・伝統芸能の後継者育成。
- ・誰もが生涯学習に取り組めるよう各種講座等を開催する。
- ・公民館やかえでホールの利用促進。
- ・明智グラウンドの利活用について検討する。
- ・大正村クロスカントリー大会の組織充実と参加者の拡大。
- ・大正村にウォーキングコースを設置しウォーキング大会を開催する。
- ・競技スポーツを組織化させ技術力の向上を図る。
- ・吉田小学校と明智小学校の学校間の交流機会を増やす。

	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校、高校の相互の連携交流と地域住民の学校行事への参加による地域のつながりの強化。 ・あいさつ運動と道徳教育の推進。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の体育振興 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通して健康促進と地域のコミュニケーション増進事業 ・競技スポーツの組織化、向上 ■伝統文化の保存・育成／文化財の保護 <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化活動の継承事業 ■生涯学習の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・各種講座の開催 ■学校間の交流促進／地域コミュニティ活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光客おもてなし事業 ・エコキャップ運動推進事業 ・スポーツ少年団への参加 ・青少年育成活動への参加 ・大正村ボランティア活動への参加
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">協働での取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の体育振興 <ul style="list-style-type: none"> ・明智町体育振興会の促進と育成体制の強化 ・各種催し物の開催及び組織の充実と参加者の拡大 ■伝統文化の保存・育成／文化財の保護 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化、伝統等の資源活用調査及び再整備の検討 ・大正村ボランティアガイドの育成 ・山本芳翠画伯のかたりべの育成 ・山本芳翠画伯生誕 160 年記念事業 ■生涯学習の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習への参加支援 ・かえでホール事業の利用促進 ・公民館活動の利用促進 ■体育施設の整備／ウォーキングコース、ランニングコースの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・明智グラウンド利活用計画策定 ・社会体育施設等の利用促進 ・ウォーキングコースの設置 ■学校間の交流促進／地域コミュニティ活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭と地域の連携

行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の体育振興 <ul style="list-style-type: none"> ・明智町体育振興会の育成、スポーツ環境、設備の充実 ■伝統文化の保存・育成／文化財の保護 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保護、保存、整備 ・山本芳翠画伯の顕彰 ■生涯学習の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進 ・出前講座の開催 ■体育施設の整備／ウォーキングコース、ランニングコースの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・千畳敷公園、明智グラウンドを多目的総合グラウンドとして整備する ■学校間の交流促進／地域コミュニティ活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動の推進
----------	---

6. 健全で心の通った協働のまち（市民参画）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体がそれぞれ活動している。 ・各種団体の構成が年齢、性別が偏っている（若い世代の参加が少ない）。 ・住民全体で特徴のあるまちづくりに取り組む。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代を始め誰もがボランティア組織に参加しやすい体制づくり。 ・子供を中心に町内全体で取り組めるお祭りやイベントを開催する。 ・住民全体であいさつ運動を実施して、あいさつストリートを設置する。 ・住民全体で花いっぱい運動を展開して、環境にやさしいまちづくりを目指す。 ・各種団体の組織の連携強化を図る。 ・住民の活動拠点となるコミュニティスペースを設置する。 ・男女共同参画の推進。 ・大正百年祭の推進。 	
地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■大正百年祭への取り組み／ボランティア組織の育成及び活動の推進／地域間交流 <ul style="list-style-type: none"> ・住民が参加しやすいボランティア組織づくり ・あいさつ運動 ・花いっぱい運動 ・着物を着る会
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■大正百年祭への取り組み／ボランティア組織の育成及び活動の推進／地域間交流 <ul style="list-style-type: none"> ・大正百年祭推進協議会における連携 ・地域住民、町内企業による町内一斉清掃 ・恵那南高校による大正村施設の清掃 ・小中高校による大正村掃除に学ぶ会への参加
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■大正百年祭への取り組み／ボランティア組織の育成及び活動の推進／地域間交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア組織の育成支援 ・男女共同参画の推進 ・地域コミュニティセンターの運営支援 ・大正百年祭の推進

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	串原地域自治区
------	---------

● 目指すべき地域像

地 域 像
<p>緑に囲まれた豊かな自然を大切に、温泉や奥矢作湖を中心に住む人が喜び合い、都市交流を図りながら伝統文化やスポーツを育み、みんなで支え合い安心して生き生きと暮らせる住み良いふるさとを目指します。</p>

● 目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
<p>自然と文化を育む笑顔あふれる交流のまち</p>

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療体制の充実と高齢者の交通手段の確保が必要と思う。 ・ 独居老人世帯が増加しており、困ったことの相談の仕方がわからない。 ・ 少子化が進んでおり、子供同士の遊びができない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国保診療所の週2回の開設を維持し、高齢者のための交通手段を確保する。 ・ 近所の助け合いや便利屋事業のボランティア育成と困りごと相談の窓口を充実させる。 ・ 子供が集まれる場所と機会を充実させる。 	
<p>地域による 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 国保串原診療所を身近なかかりつけ医として利用する。 ◆ 安心カード、安心マップを作成する。 ◆ 便利屋事業へのボランティア参加者を募集する。
<p>協働での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 保健センター・包括支援センターの相談窓口の充実とPRに努める。 ◆ ボランティアによる助け合いのある地域づくりを推進する。 ◆ 現在行なっている「ひよこクラブ」を支援し、保健師・子育て支援センター・公民館の合同事業として継続し、子供が集まれる場所と機会の提供を行う。
<p>行政での 取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 国保串原診療所の週2回の開設維持と交通手段の確保に努める。 ◆ 子育て支援センターの設置を図る。 社会教育指導員等専門職員の派遣を図る。

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

地域像を実現するための課題

- ・ 花のある潤いのある地域になるとよい。
- ・ 生活道路の維持管理と河川環境美化にも取り組み、山と川のある自然豊かな地域にしたい。
- ・ この山間地に合った防災体制は？また、災害発生前の避難の方法がよく分からない。
- ・ 子供の登下校など見守り隊を組織して、地域の防犯体制を作ると良い。

課題を解決するための推進方針

- ・ 花飾り事業により地域の花壇の維持管理を行う。
- ・ 生活道路を住民による、さんさん街道事業・環境美化運動によりきれいにする。
- ・ 地域とNPO法人奥矢作森林塾および学校との連携により、ほたるの増殖、炭を利用した水質浄化等を行い山と川の自然豊かな地域にする。
- ・ 安心カード、安心マップを活用し、地域の避難体制を見直し防災マップを作成する。
- ・ 子供や老人などの安全・安心見守り隊の設置をする。

地域による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 花飾り事業による地域の花壇の維持管理を行う。 ◆ さんさん街道整備事業による生活道路の維持管理と環境美化活動を行う。 ◆ 炭を利用した水質浄化に組み、ほたる祭り事業によるほたるの増殖と河川再生を行う。 ◆ 生き生きと暮らせるまちづくり事業を継続させる。 ◆ 安心カード、安心マップを作成する。 ◆ ドアツードアによる移動形態として「とりもって号」の運行と定着を図る。
協働での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の花壇の花苗を提供する。 ◆ 地域、NPO法人奥矢作森林塾、学校との連携により河川環境に親しむPRをする。 ◆ 環境美化運動、ゴミゼロ運動を実施する。 ◆ 新たな防災マップを作成し、避難体制の見直しを行う。 ◆ 青パトと連携し、安全見守り隊の設置を行う。
行政での取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 不法投棄・野焼き、ポイ捨て防止をPRする。 ◆ 河川環境に親しめるPRを行う。 ◆ 青パトの運用を充実させる。

3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）

地域像を実現するための課題

- ・ くしはら温泉およびマレット場周辺施設の利用促進と交流人口の増加が必要。
- ・ くしはらの観光資源、特産品の有効な活用方法はないだろうか？
- ・ 主要な道路の未整備区間の解消と交通移動手段の確保が必要と思う。
- ・ 定住人口の増加対策と空き家の有効活用をすべきだ。

課題を解決するための推進方針

- ・ くしはら温泉、奥矢作湖を中心に観光資源や特産品（へぼ・布ぞうり等）を利用した地域イベントの開催と、観光ルートに取り入れ交流人口を増やす。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な道路整備を行い、公共交通バス路線の利用促進と「とりもって号」を定着させる。 ・ くしはら温泉施設の改修と周辺整備（オートキャンプ場・子供ひろば等）を行い、交流人口を増やす。 ・ 空き家の整備を行い、空き家情報を提供し、定住人口を増加させる。 	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特産品（へぼ・布ぞうり等）や観光資源をPRし交流人口を増加させる。 ◆ ささゆりの里まつりの実施とささゆりの増殖を行う。 ◆ 公共交通バス路線の利用促進と定着に努める。 ◆ 空き家の有効活用のための情報提供を行う。
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 観光協会を中心としたPR事業の展開。 ◆ 奥矢作レクリエーションセンターと体験道場の一体的な利用促進を図る。 ◆ 観光客をくしはら温泉と奥矢作湖へ導く交通体系の整備の検討 ◆ 空き家の整備と田舎体験による定住促進を図る。 ◆ ITを活かしたPRを行う。
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ くしはら温泉周辺整備（オートキャンプ場・子供ひろば等）の実施。 ◆ くしはら温泉施設のリニューアル工事の実施。 ◆ 「布ぞうり王国」を観光ルートに組み入れる。 ◆ 主要地方道・県道・市道の早期改良と交通体系の整備を行う。 ◆ 空き家情報の発信を行う。
<h4>4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）</h4>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎と高齢化に伴う農林業後継者の不足を何とかしなければならない。 ・ U・I・Jターンによる定住者の受入れを考えてはどうか？ ・ 特産品（豆腐・こんにやく等）のPRをいろいろな方法で展開してはどうか？ ・ ダム堆積土による盛土造成事業後の跡地を有効に活用する必要がある。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業後継者の育成を行うとともに、都市部からの農業就業者を受け入れる。 ・ 特産品のPRと各種イベントにおける販売促進を行う。 ・ 地産地消の推進と各種生産組合の育成および営農組合の組織強化を図る。 ・ 盛土造成事業による跡地を栗園、ぎんなん園等に整備する。 	
地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 農業後継者の育成と都市部からの農業就業者の受け入れを図る。 ◆ 耕作放棄地解消のため、串原営農組合の組織強化を行う。 ◆ 休耕田を活用したこんにやく芋の生産拡大に努める。 ◆ 良質な農作物販売における計画的な品揃えと農産物品評会を実施する。 ◆ Uターンを推進し、I・Jターンによる定住者の受入れを行う。 ◆ 新たな地域特産品の開発に努める。

<p>取組み 協働での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地産地消を積極的に推進する。 ◆ 地域特産品の更なるPRを展開する。 ◆ こんにゃくの生産奨励と栗園、ぎんなん園等の生産拡大を図る。
<p>5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）</p>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山太鼓と地歌舞伎の後継者を育成し支援する必要がある。 ・ 生活を充実するために、生涯学習の推進と内容を充実させる必要があるのでは？ 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 串原の伝統芸能である中山太鼓と地歌舞伎を支援し、若者の参加を呼びかけ後継者育成に努める。 ・ 中山太鼓と地歌舞伎の指導者を育成し、発表する機会を充実させる。 ・ 生涯学習の指導者を育成し、公民館活動等も含めて推進する。 	
<p>地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 伝統文化の伝承活動及びPRに努める。 ◆ 若者の参加と指導者の育成を行う。 ◆ 昔からの手作り名人の発掘と技術の継承に努める。 ◆ 読書推進事業や公民館活動への積極的な参加と取り組みを行う。
<p>取組み 協働での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中山太鼓と地歌舞伎の保存伝承のための支援を行う。 ◆ 中山太鼓と地歌舞伎を発表する機会の充実に努める。 ◆ 生涯学習の指導者の育成と確保を図る。 ◆ 公民館、図書館の整備・充実を図る。
<p>6. 健全で心の通った協働のまち（住民参画）</p>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくり事業への住民の参加者を増やし、又今後活動するための資金を考えないと！ ・ 役職の負担が多く自治会組織の再編が必要ではないか？ 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域として現在の地域づくり事業をよく検討し、将来本当に必要な事業を見極める。 ・ 地域づくり事業の周知を図り、住民の積極的な参加で活動に取り組む。 ・ 地域活動補助が年々減少する中、地域協力費などの新しい財源確保を行いながら地域づくり事業を継続していく。 ・ 自治会組織の再編を検討し役職の負担を軽減する。 	
<p>地域による取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域づくり事業への住民の積極的参加。 ◆ 地域づくり協力費の住民理解と協力を求め事業継続できる資金を生み出す。 ◆ くしはらふるさと祭り、くしはら運動会事業等の継続実施に努める。 ◆ 地域協力費検討委員会を推進し、住民の理解を得て実施する。 ◆ 自治会、消防団の再編・合理化の検討を行う。
<p>取組み 協働での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特色ある地域活動に対する支援を行う。 ◆ 自治会、消防団の組織再編と支援を図る。

恵那市総合計画 後期地域計画

自治区名	上矢作地域自治区
------	----------

● 目指すべき地域像

地 域 像
<p>上矢作町の地域特性である山や川、土、水、緑、福寿草など、かけがえのない大自然と共生し、そこに育まれる山村文化と豊富な物産、地域住民の健康・医療・福祉の拠点施設を生かし、誇りと愛着がもてるまちを目指します。</p>

● 目指すべき地域像を実現するためのキャッチフレーズ

キャッチフレーズ
<p>人と自然がお互いに生かし合えるまち</p>

● 目指すべき地域像を実現するための具体的な取り組み

1. 健やかで若さあふれる元気なまち（健康・福祉）	
	<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化率が高い。高齢者世帯の増加。 ・ 限界集落の増加が見込まれる。
	<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が住みやすいまちづくり。 ・ 住民、組織等の連携によるまちづくり。 ・ 子どもは、地域の宝。意識付けの啓蒙普及。 ・ 空き家の活用。 ・ 医療、福祉の施設を生かし健康づくり。
<p>取 組 み</p> <p style="font-size: small;">地域による</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上矢作町まちづくり委員会活動の充実を行い、住みやすいまちづくりを行なう。 ◆ 一福事業の推進を図り、人と人のつながりを大切に温かみある地域づくりをする。 ◆ 上矢作空き家活用推進地域協議会の支援、協力をする。
<p>取 組 み</p> <p style="font-size: small;">協働での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ボランティアの組織化、「健康づくり」の推進、助け合いの推進の三本の柱を中心に地域福祉活動の促進を図る。検診受診率のアップなど。 ◆ 地域の実情に合せた幼児・学童保育などの開設、運営組織の設立を行い保育サービスの充実。
<p>取 組 み</p> <p style="font-size: small;">行政での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上矢作病院、福寿苑の充実を図り、地域住民の福祉向上を行なう。 ◆ 子育て支援の充実を図り、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを行なう。

2. 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄が多い。 ・高齢者世帯が多い。⇨昼間人口が少ない。働き場が町外。 ・平成12年の恵南豪雨の体験の希薄化。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、環境整備などのボランティア活動に参加。 ・自分たちの住んでいる場所の周りは綺麗にする。 ・火災警報器などの市の補助の活用。家具転倒防止器具の活用。自分の身は自分で守る。 	
地域による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆草刈、ゴミ拾いなどを行い地域環境美化に努め、不法投棄を防止する。 ◆自主防災組織づくりを行い、定期的な防災訓練、救急講習会等を実施し災害等に備える。 ◆「安心カード」の充実を図るとともに自治連合会、日赤奉仕団、福祉委員などの連携強化を行い高齢者などの弱者を支援する。
取組みでの	<ul style="list-style-type: none"> ◆ごみの減量化と意識の高揚を行なうとともに地域美化活動の推進を図る。 ◆豊かな自然環境保全のため間伐施業、公共下水道への加入促進を図る。 ◆安全な環境づくり（防犯）を行なう。
取組みでの	<ul style="list-style-type: none"> ◆水道未普及地域の解消…石洞地区と木の実地区。 ◆地域防災対策の強化のため各種災害に対する防災体制の確立。 ◆災害危険箇所の解消…災害危険箇所を急傾斜地、砂防、治山事業等で整備していく。
3. 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許保持者の高齢化。 ・限界集落の増加。 ・日常生活を補う店舗が少ない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全運転を心がける。安全運転教室への参加。 ・交通機関をなるべく利用する。（例…パークアンドライド） ・医療、福祉の施設を生かし健康づくり。医療機関が少ない中、上矢作はある程度充実している。 	
地域による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域住民の足である自主運行バス、明知鉄道の利用促進を図り利用者増を図る。 ◆交通安全意識の自己啓発を行い、交通事故防止に努める。
取組みでの	<ul style="list-style-type: none"> ◆関係団体・地域との連携による推進団体等の充実を行い交通網（道）の確保をする。 ◆地域ぐるみ交通安全活動の実施（交通安全協会上矢作支部、PTAなど） ◆幹線道路の草刈、清掃。

<p>取組み 行政での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆国道、主要地方道、県道の改良促進。 ◆市道の改良整備 ◆交通体系の確立・市営自主運行バスの利用しやすいパークアンドライドの整備の実施。 ◆地域活性化につながる旧下原田小学校跡地の有効利用計画を立てる。
<h4>4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）</h4>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多い。 ・鳥獣被害が多い。⇒農作物の生産意欲の低下。⇒未耕作地が増える。 ・日常生活を補う店舗が少ない。農産物販売所が、日用品を販売する店舗に発展。 ・上矢作町のよさがわからない。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生きがい作り。農作物の販売所への出荷、現金収入の喜び。 ・鳥獣害にあわない作物の発掘。 ・市有地の遊休地の解消。企業誘致地 ・上矢作町の自然環境を有効に活用する。山、川、文化財の活用によるまちづくり。 	
<p>取組み 地域による</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域資源を活用し地産地消につながる農産物の増産及び特産品の開発を行なう。 ◆上矢作町まちづくり委員会が担い手となる活動団体への支援を行なう。 ◆鳥獣被害防止のため地域で連携し、農産物等の地域資源を確保する。
<p>取組み 協働での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆道の駅、観光協会、営農組合、物産品部会など関係各所が連携し、地元産の農林産物を中心に魅力ある特産品の開発及び販売。 ◆観光施設及び観光協会との連携による観光事業の充実、PRをする。 ◆新しい観光の発掘、推進を行い、地域活性化を行なう。
<p>取組み 行政での</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆農林業就業者の育成。 ◆観光資源の整備及びPRを行い交流人口の拡大を図る。 ◆生産者のための鳥獣害防止対策事業の推進を行い、農作物被害を防ぐ。
<h4>5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）</h4>	
<p>地域像を実現するための課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の継承者が少なくなっている。人口の減少（子ども、若者・指導者…町外） ・文化財への関心が少ない。 ・発表する場が少ない。（地域内だけの披露） ・披露に費用がかさむ。（歌舞伎） ・役員作りに苦勞する。 	
<p>課題を解決するための推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の地域文化の理解。 ・講習会を開催し、文化財を知っていただくとともに自ら案内人としての生きがいづくり。 ・他団体と交流することにより一緒に文化財の価値観の共有。 ・レクレーション企画することにより地域の希薄化を防ぐ。 	

地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆アライダシ案内人養成講座等を開催し、広く地域の文化財資源をPRする。 ◆地域内文化財等の保存団体の連絡協議会の組織作りをし、伝承芸能を引き継ぐ。 ◆上矢作町モンゴル国友好協会の組織強化及び会員の拡充を行なう。 ◆特技を生かした人材の発掘、活用した事業を行なう。
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆自然環境林・文化財等の保護のため環境整備の草刈等を行う。 ◆文化、伝承活動の推進及び保存、学校との連携を図り、後継者の育成を行なう。 ◆子どもたちに地域資源を活用した教育を行なう環境学習、ふるさと学習の拠点作りを計画する。(例 里山づくり)
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆自然環境林・文化財等の保護保全を行なうとともにPRをする。 ◆地域に根ざした教育の推進のため子育て事業の充実及び学校教育環境の整備を図る。 ◆少子化に伴い小中学校の連携した学校教育の推進(例 運動会等の共同開催)

6. 健全で心の通った協働のまち (住民参画)

地域像を実現するための課題

- ・人口減少により地域内行事、事業が行えない。高齢化率が高い。高齢者世帯の増加。
- ・限界集落の増加が見込まれる。
- ・他人事と思わない。好きな人だけが行なっている。

課題を解決するための推進方針

- ・高齢者が住みやすいまちづくり。
- ・住民、組織等の連携によるまちづくり。
- ・次世代に残せる環境づくり計画の作成のため企画参画をする。
これから自分が住みやすいまちづくりに参加する。他人まかせにしない。
- ・上矢作町まちづくり委員会事業への参加。

地域による 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆自治会に未加入世帯等の加入促進を行い、地域の連帯強化を図る。 ◆自治会組織の強化及び思いやり運動(向こう三軒両隣)の計画し、思いやりあるまちづくり、ふるさとづくりを行なう。 ◆子供たちの世代が誇りをもって暮らしていける環境づくりに参加する。
協働での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民が参加しやすいまちづくり推進のための事業・行事を行なう。 ◆ボランティア構成の一本化(地域ボランティア連絡協議会の設立)を図り、ボランティア活動の推進をする。 ◆地域ぐるみあいさつ運動の出来る環境づくりを地域、学校などとの連携を図り元気なまちづくりを行なう。
行政での 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆住環境整備を行い、住みやすいまちづくりの推進。 ◆地域コミュニティ活動の充実のため地域行事の支援を行なう。 ◆地域コミュニティ施設整備及び管理の支援。

